

令和4年度 神奈川県児童・生徒の問題行動・不登校等調査 調査結果の概要2（公立学校分）

資料2

目次

1	暴力行為の状況（公立小・中・高等学校）	・・・ 1
2	いじめの状況（公立小・中・高・特別支援学校、県・市町村教育委員会）	・・・ 7
3	長期欠席・不登校児童・生徒の状況（公立小・中学校）	・・・ 14
4	長期欠席・不登校生徒の状況（公立高等学校）	・・・ 23
5	中途退学者等の状況（公立高等学校）	・・・ 31
6	自殺の状況（公立小・中・高等学校）	・・・ 34
7	出席停止の状況（公立小・中学校）	・・・ 35
8	教育相談の状況（県・市町村教育委員会）	・・・ 36
*	「令和4年度神奈川県児童・生徒の問題行動・不登校等調査」及び文部科学省の「令和4年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸問題に関する調査」の調査結果をもとに、県内の公立学校の状況をまとめたもの	
*	小学校には義務教育学校前期課程を、中学校には義務教育学校後期課程及び中等教育学校前期課程を、高等学校には中等教育学校後期課程を含む	

令和5年10月
神奈川県教育委員会

1 暴力行為の状況【公立小・中・高等学校】

(1-1)暴力行為の発生状況

ア 合計(対教師暴力・生徒間暴力・対人暴力・器物損壊)

区分	学校総数 (校)	計			
		発生学校 数(校)	発生学校数 の割合(%)	発生件数 (件)	加害児童・ 生徒数(人)
小学校	852	549	64.4	6,712	5,034
中学校	414	329	79.5	2,531	2,244
高等学校	155	85	54.8	298	395
計	1,421	963	67.8	9,541	7,673

イ 対教師暴力

区分	学校総数 (校)	発生学校 数(校)	発生学校数 の割合(%)	発生件数 (件)	加害児童・ 生徒数(人)
小学校	852	212	24.9	798	403
中学校	414	79	19.1	202	129
高等学校	155	14	9.0	14	14
計	1,421	305	21.5	1,014	546

エ 対人暴力

区分	学校総数 (校)	発生学校 数(校)	発生学校数 の割合(%)	発生件数 (件)	加害児童・ 生徒数(人)
小学校	852	13	1.5	20	12
中学校	414	16	3.9	19	25
高等学校	155	5	3.2	7	7
計	1,421	34	2.4	46	44

ウ 生徒間暴力

区分	学校総数 (校)	発生学校 数(校)	発生学校数 の割合(%)	発生件数 (件)	加害児童・ 生徒数(人)
小学校	852	505	59.3	5,206	4,212
中学校	414	311	75.1	1,905	1,785
高等学校	155	66	42.6	157	206
計	1,421	882	62.1	7,268	6,203

オ 器物損壊

区分	学校総数 (校)	発生学校 数(校)	発生学校数 の割合(%)	発生件数 (件)	加害児童・ 生徒数(人)
小学校	852	249	29.2	688	626
中学校	414	158	38.2	405	383
高等学校	155	45	29.0	120	169
計	1,421	452	31.8	1,213	1,178

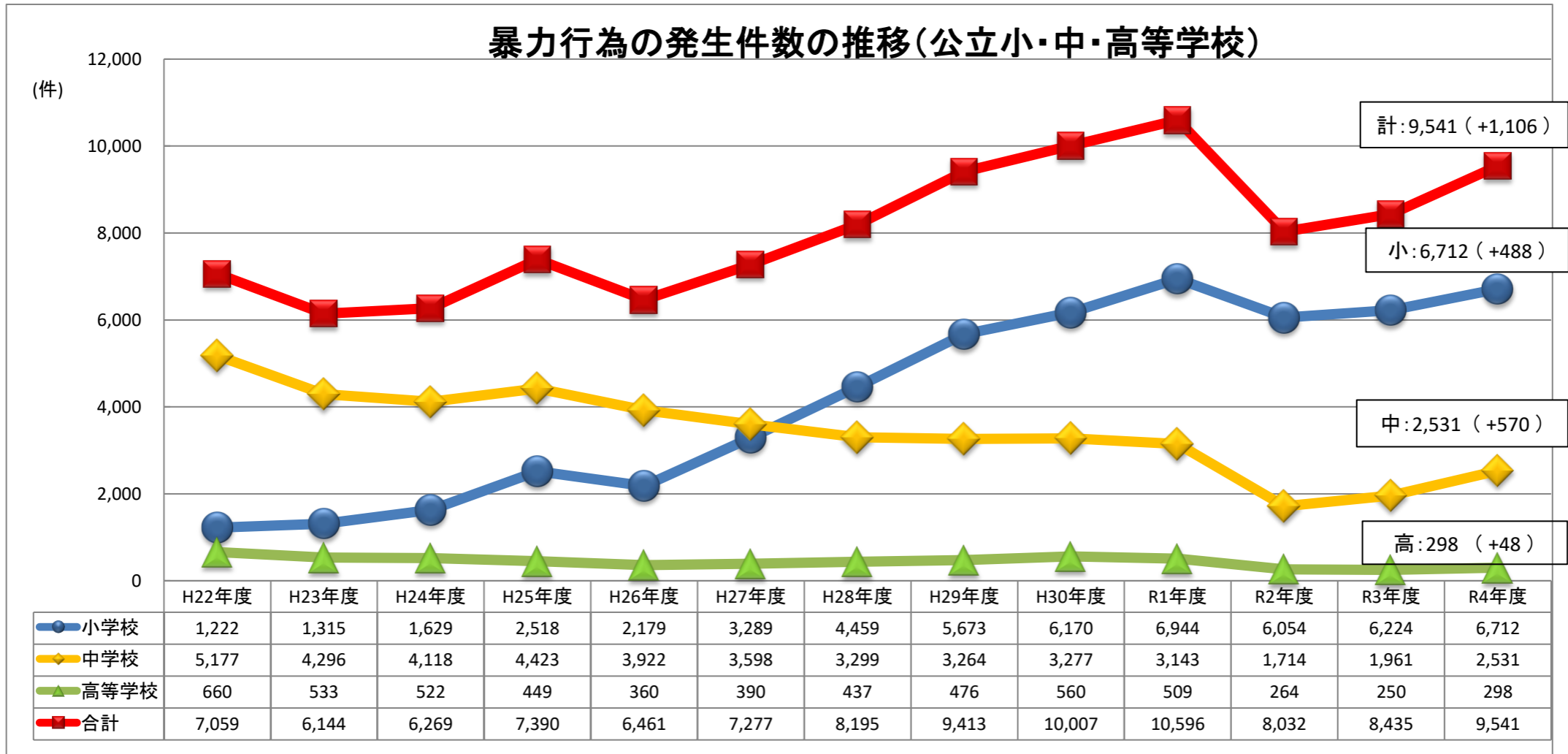
※ア～オともに

(注1)学校総数は、令和4年度学校基本調査の数値。中学校には中等教育学校前期課程を含む。高等学校の学校数は、全日制、定時制、通信制、併置校及び中等教育学校後期課程の合計数。

(注2)「対教師暴力」、「生徒間暴力」、「対人暴力」及び「器物損壊」欄の加害児童・生徒数は、各区分ごとに実数。

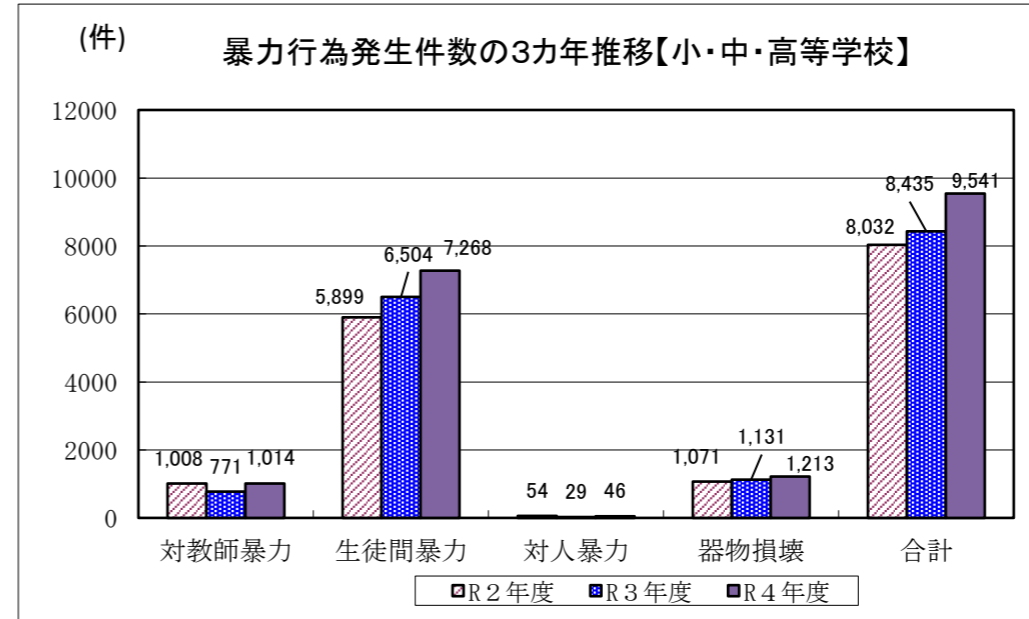
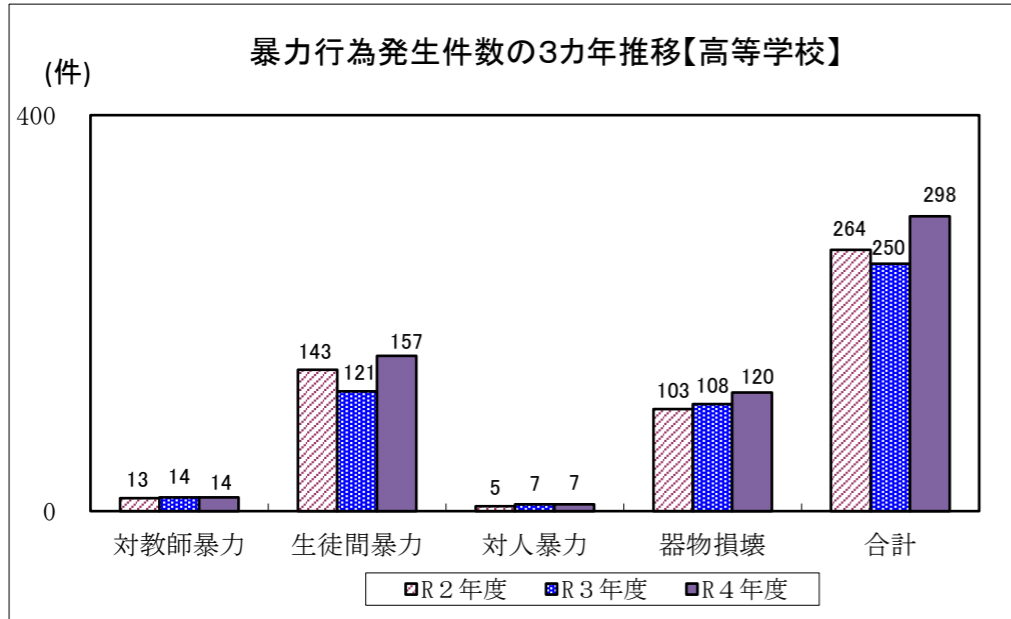
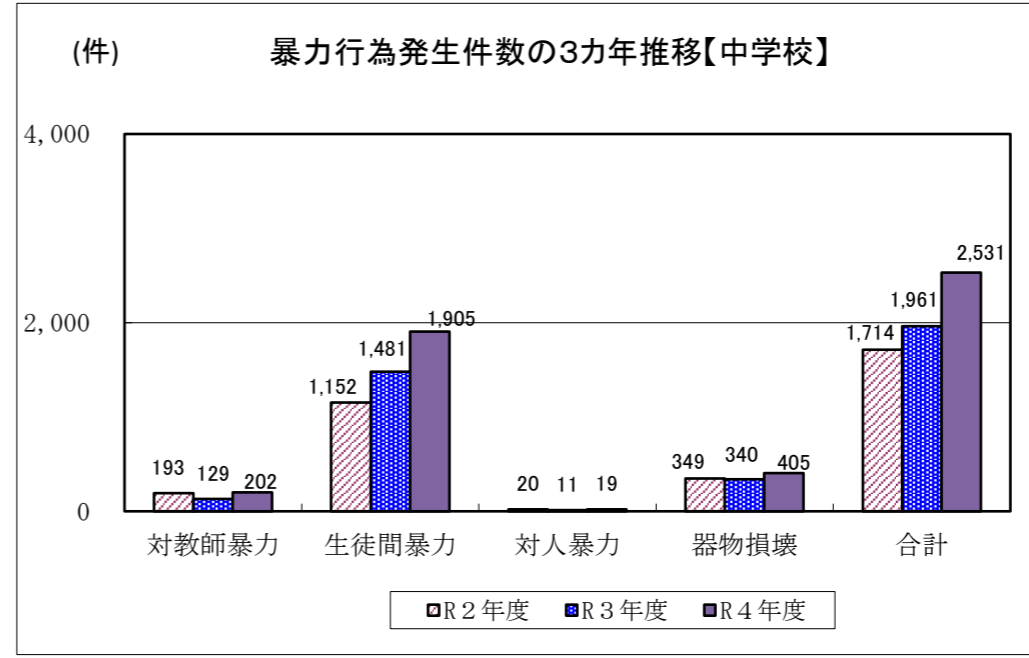
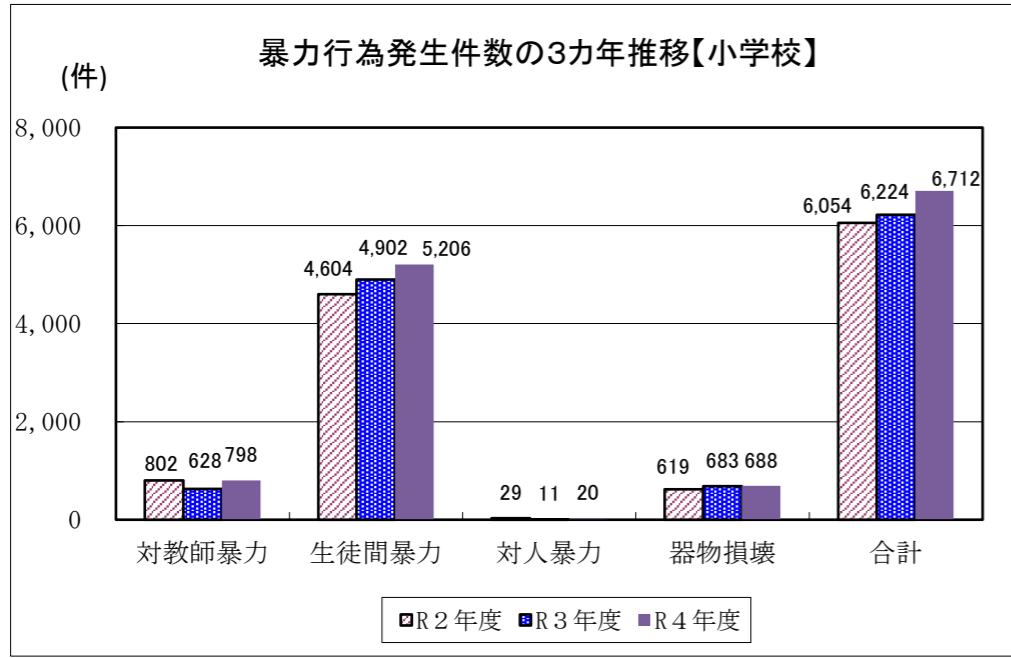
(注3)「合計」欄の発生学校数は、各区分ごとに実数。

(参考1)
暴力行為の発生件数の推移



(参考2)

暴力行為の発生件数(学校種・形態別)の3カ年推移



(1-2)学年別加害児童・生徒数

区分	小学校							中学校				高等学校				合計
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	1年生	2年生	3年生	計	1年生	2年生	3・4年生	計	
	771	918	840	845	886	774	5,034	1,085	769	390	2,244	168	165	62	395	7,673

(注)人数は、実人数で、「1 暴力行為の状況」の「(1-1)暴力行為の発生状況」の「ア 合計」の「加害児童・生徒数(人)」と各学校種の合計欄の人数と一致する。

(1-3)加害児童・生徒に対する学校の措置別人数

区分	退学・転学		停学	出席停止	自宅学習 自宅謹慎等	訓告	計
	懲戒退学	その他					
小学校	0	0	—	0	—	0	0
中学校	0	0	—	0	—	0	0
高等学校	0	13	0	—	120	0	133

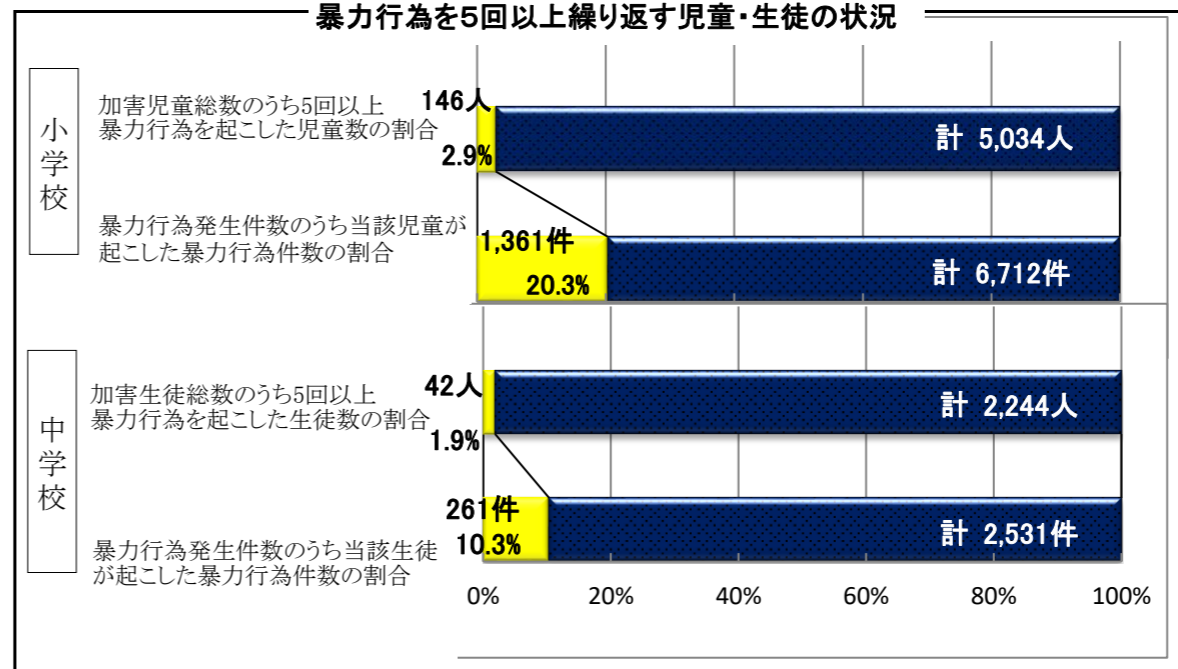
(注1)「退学・転学」中のその他とは、勸奨・申出による退学及び転学である。

(注2)「訓告」とは、校長が学校教育法施行規則第26条に定める懲戒処分としての「訓告」であることを明示して行ったものであり、事実上の懲戒として行われる単なる「叱責」等は含まれない。

(1-4) 暴力行為を5回以上繰り返し起こした児童・生徒の状況

ア 暴力行為を5回以上繰り返し起こした児童・生徒数等

	小学校	中学校
該当児童・生徒数	146人	42人
該当児童・生徒が起こした暴力行為発生件数	1,361件	261件
内訳		
対教師暴力	431件	63件
生徒間暴力	800件	134件
対人暴力	11件	1件
器物損壊	119件	63件
加害児童・生徒数のうち該当児童・生徒の割合	2.9%	1.9%
(再掲)各区分における加害児童・生徒数	5,034人	2,244人
暴力発生件数のうち該当児童・生徒が起こした割合	20.3%	10.3%
(再掲)暴力行為発生件数	6,712件	2,531件



(参考)

【小学校学年別人数】

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
該当児童・生徒数	26	15	24	29	28	24	146
該当児童・生徒が起こした暴力行為発生件数	288	128	232	266	224	223	1,361
内訳							
対教師暴力	75	44	96	116	32	68	431
生徒間暴力	195	75	125	116	164	125	800
対人暴力	7	0	0	1	3	0	11
器物損壊	11	9	11	33	25	30	119

【中学校学年別人数】

	1年生	2年生	3年生	計
該当児童・生徒数	18	18	6	42
該当児童・生徒が起こした暴力行為発生件数	110	108	43	261
内訳				
対教師暴力	23	23	17	63
生徒間暴力	87	35	12	134
対人暴力	0	0	1	1
器物損壊	0	50	13	63

イ 繰り返し暴力を起こす理由として考えられる要因

		小学校		中学校		計	
		回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)
本人の問題	① 本人に粗暴的な性格が見受けられる	134	91.8	29	69.0	163	86.7
	② 本人の規範意識が低いと思われる	100	68.5	29	69.0	129	68.6
家庭の問題	③ 養育放棄(ネグレクト)が背景にあるように思われる	22	15.1	5	11.9	27	14.4
	④ ネグレクト以外の児童虐待が背景にあるように思われる	29	19.9	2	4.8	31	16.5
	⑤ 家族関係のなかでのストレスや葛藤がある	71	48.6	17	40.5	88	46.8
学校の問題	⑥ 友達との人間関係をうまく構築できない	99	67.8	23	54.8	122	64.9
	⑦ 教員との信頼関係が崩れたからだと思われる	37	25.3	11	26.2	48	25.5
	⑧ 校内での非行グループ化が背景にある	6	4.1	6	14.3	12	6.4
	⑨ 卒業生や校外の非行グループとの繋がりが背景にある	4	2.7	8	19.0	12	6.4
	⑩ 授業を理解できないことが原因と思われる	55	37.7	17	40.5	72	38.3
その他	⑪ その他	25	17.1	5	11.9	30	16.0

(注1)複数回答のため、回答数の合計は該当児童・生徒数と合わない。また、構成比の合計は100%を超える。

(注2)構成比は、5回以上該当者数に占める、各区分における加害児童・生徒数の割合。

5回以上該当者数	小学校	146	中学校	42	合計	188
----------	-----	-----	-----	----	----	-----

2 いじめの状況【公立小・中・高・特別支援学校・県・市町村教育委員会】

(2-1)いじめの認知学校数・認知件数

区分	公立学校総数: A(校)	認知学校数: B(校)	比率: B/A×100(%)	認知件数: C(件)	1校あたりの認知 件数:C/A(件)	認知していない 学校数:D(校)	比率: D/A×100(%)
小学校	852	847	99.4	31,869	37.4	5	0.6
中学校	414	409	98.8	5,917	14.3	5	1.2
高等学校	180	58	32.2	200	1.1	122	67.8
特別支援学校	49	15	30.6	101	2.1	34	69.4
計	1,495	1,329	88.9	38,087	25.5	166	11.1

(注1)いじめの定義

本調査において、個々の行為が「いじめ」に当たるか否かの判断は、表面的・形式的に行うことなく、いじめられた児童・生徒の立場に立って行うものとする。「いじめ」とは、「児童・生徒に対して、当該児童・生徒が在籍する学校に在籍している等当該児童・生徒と一定の人的関係のある他の児童・生徒が行う心理的又は物理的な影響を与える行為(インターネットを通じて行われるものも含む。)であって、当該行為の対象となった児童・生徒が、心身の苦痛を感じているもの。」とする。なお、起こった場所は学校の内外を問わない。「いじめ」の中には、犯罪行為として取り扱われるべきと認められ、早期に警察に相談することが重要なものや、児童・生徒の生命、身体又は財産に重大な被害が生じるような、直ちに警察に通報することが必要なものも含まれる。これらについては、教育的配慮や被害者の意向への配慮のうえで、早期に警察に相談・通報の上、警察と連携した対応をとることが必要である。

(注2)小・中学校の学校総数は、令和4年度学校基本調査の数値。中学校には中等教育学校前期課程を含む。

(注3)高等学校の学校総数は、高等学校の全定併置校や通信制併設校等を全日制、定時制、通信制をそれぞれ1校として計上しているため、学校基本調査の数値と一致しない。

(2-2)いじめの認知件数の学年別内訳

区分	小学校							中学校				高等学校			
	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	計	1学年	2学年	3学年	計	1学年	2学年	3・4学年	計
計	5,368	5,453	5,594	5,620	5,435	4,399	31,869	2,851	2,023	1,043	5,917	98	74	28	200

区分	特別支援学校																合計
	小学部							中学部				高等部				計	
	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	小計	1学年	2学年	3学年	小計	1学年	2学年	3学年	小計		
計	1	0	0	5	4	1	11	5	3	0	8	25	36	21	82	101	38,087

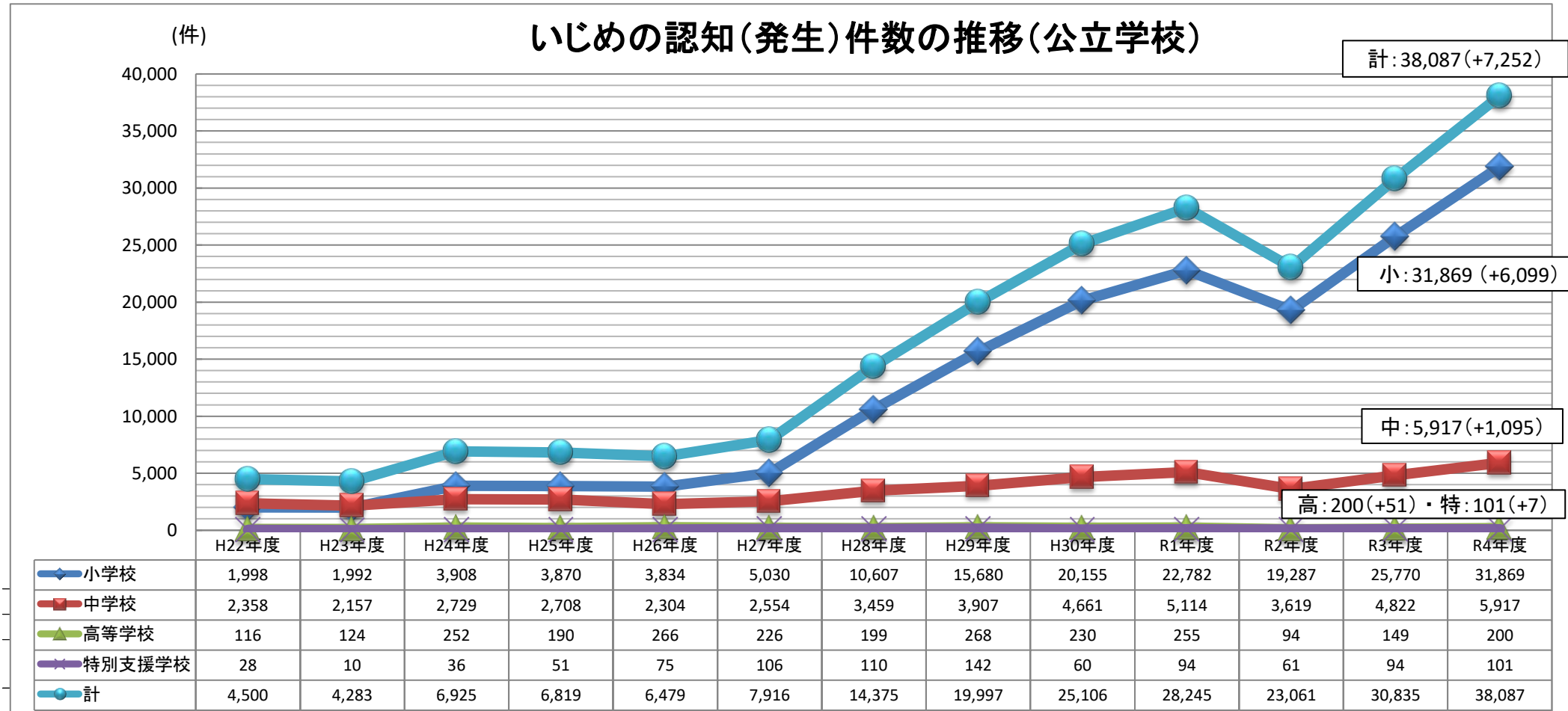
(2-3)警察に相談・通報した件数

区分	いじめの認知件数		
	(単位:件)	うち、警察に相談・通報した件数 (単位:件)	警察に相談・通報した件数の割合 (単位:%)
小学校	31,869	90	0.3
中学校	5,917	77	1.3
高等学校	200	8	4.0
特別支援学校	101	1	1.0
計	38,087	176	0.5

(注1)「うち、警察に相談・通報した件数(単位:件)」は、「認知件数(単位:件)」のうち、犯罪行為として取り扱われるべきと認められる事案や、いじめられている児童生徒の生命、身体又は財産に重大な被害が生じるような事案等、学校が警察に相談・通報した件数とする。なお、学校関与のもと、いじめを受けた児童生徒の保護者等が被害届を提出した場合も件数に含める。

(参考)

いじめの認知(発生)件数の推移



(2-4)いじめの状況(令和5年3月31日現在の状況)

区分	解消しているもの		解消に向けて取組中(3カ月以上)		解消に向けて取組中(3カ月未満)		その他		計	
	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)
小学校	22,499	70.6	4,261	13.4	5,087	16.0	22	0.1	31,869	100.0
中学校	3,908	66.0	1,028	17.4	971	16.4	10	0.2	5,917	100.0
高等学校	175	87.5	15	7.5	6	3.0	4	2.0	200	100.0
特別支援学校	75	74.3	6	5.9	18	17.8	2	2.0	101	100.0
計	26,657	70.0	5,310	13.9	6,082	16.0	38	0.1	38,087	100.0

(2-5)いじめの現在の状況(令和5年7月20日現在の状況)

区分	解消しているもの		解消に向けて取組中		その他		計	
	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)
小学校	29,232	91.7	2,609	8.2	28	0.1	31,869	100.0
中学校	5,132	86.7	774	13.1	11	0.2	5,917	100.0
高等学校	185	92.5	9	4.5	6	3.0	200	100.0
特別支援学校	90	89.1	9	8.9	2	2.0	101	100.0
計	34,639	90.9	3,401	8.9	47	0.1	38,087	100.0

(注1) 「その他」は、いじめの問題による就学校の指定変更、公立から私立、私立から公立などの転学や退学等、「解消しているもの」「解消に向けて取組中」に該当しないものとする。

(2-6)いじめの発見のきっかけ

区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)
学校の教職員等が発見	12,982	40.7	1,778	30.0	123	61.5	47	46.5	14,930	39.2
学級担任が発見	4,551	14.3	621	10.5	23	11.5	24	23.8	5,219	13.7
学級担任以外の教職員が発見(養護教諭、スクールカウンセラー等の相談員を除く)	642	2.0	494	8.3	9	4.5	10	9.9	1,155	3.0
養護教諭が発見	105	0.3	31	0.5	0	0.0	1	1.0	137	0.4
スクールカウンセラー等の相談員が発見	48	0.2	10	0.2	0	0.0	0	0.0	58	0.2
アンケート調査など学校の取組により発見	7,636	24.0	622	10.5	91	45.5	12	11.9	8,361	22.0
学校の教職員等以外からの情報により発見	18,887	59.3	4,139	70.0	77	38.5	54	53.5	23,157	60.8
本人からの訴え	9,528	29.9	2,649	44.8	48	24.0	39	38.6	12,264	32.2
当該児童・生徒(本人)の保護者からの訴え	7,131	22.4	979	16.5	12	6.0	12	11.9	8,134	21.4
児童・生徒(本人を除く)からの情報	1,554	4.9	362	6.1	14	7.0	3	3.0	1,933	5.1
保護者(本人の保護者を除く)からの情報	562	1.8	116	2.0	2	1.0	0	0.0	680	1.8
地域の住民からの情報	29	0.1	8	0.1	0	0.0	0	0.0	37	0.1
学校以外の関係機関(相談機関等を含む)からの情報	65	0.2	14	0.2	1	0.5	0	0.0	80	0.2
その他(匿名による投書など)	18	0.1	11	0.2	0	0.0	0	0.0	29	0.1
計	31,869	100	5,917	100	200	100	101	100	38,087	100

(注)「学校の教職員等が発見」か「学校の教職員以外からの情報により発見」のいずれかを選択し、その内訳についても該当するものを一つ選択している。

(2-7)いじめられた児童・生徒の相談状況

区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)
学級担任に相談	24,717	77.6	4,108	69.4	155	77.5	83	82.2	29,063	76.3
学級担任以外の教職員に相談(養護教諭、スクールカウンセラー等の相談員を除く)	3,605	11.3	1,271	21.5	33	16.5	14	13.9	4,923	12.9
養護教諭に相談	655	2.1	203	3.4	13	6.5	1	1.0	872	2.3
スクールカウンセラー等の相談員に相談	451	1.4	117	2.0	8	4.0	2	2.0	578	1.5
学校以外の相談機関に相談(電話相談やメール等も含む)	193	0.6	44	0.7	6	3.0	0	0.0	243	0.6
保護者や家族等に相談	10,066	31.6	1,509	25.5	28	14.0	12	11.9	11,615	30.5
友人に相談	1,600	5.0	347	5.9	20	10.0	0	0.0	1,967	5.2
その他(地域の人など)	79	0.2	12	0.2	0	0.0	0	0.0	91	0.2
誰にも相談していない	1,520	4.8	331	5.6	5	2.5	5	5.0	1,861	4.9
いじめの認知件数	31,869		5,917		200		101		38,087	

(注1) 複数回答のため、件数の合計は認知件数と合わない。また、構成比の合計は100%を超える。(注2) 構成比は、各区分における認知件数に対する割合。

(2-8)いじめの態様

区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)
冷やかしかからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる	15,951	50.1	3,570	60.3	95	47.5	43	42.6	19,659	51.6
仲間はずれ、集団による無視をされる	3,122	9.8	513	8.7	43	21.5	3	3.0	3,681	9.7
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをしてたたかれたり、蹴られたりする	7,462	23.4	726	12.3	14	7.0	15	14.9	8,217	21.6
ひどくぶつかられたり、たたかれたり、蹴られたりする	2,613	8.2	328	5.5	6	3.0	5	5.0	2,952	7.8
金品をたかられる	332	1.0	68	1.1	8	4.0	2	2.0	410	1.1
金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする	2,275	7.1	329	5.6	16	8.0	3	3.0	2,623	6.9
嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする	3,779	11.9	496	8.4	15	7.5	16	15.8	4,306	11.3
パソコンや携帯電話等で、ひぼう中傷や嫌なことをされる	769	2.4	659	11.1	49	24.5	33	32.7	1,510	4.0
その他	1,141	3.6	173	2.9	5	2.5	3	3.0	1,322	3.5
いじめの認知件数	31,869		5,917		200		101		38,087	

(注1) 複数回答のため、件数の合計は認知件数と合わない。また、構成比の合計は100%を超える。(注2) 構成比は、各区分における認知件数に対する割合。

(2-9)いじめの児童・生徒への特別な対応

区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計		
	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	
スクールカウンセラー等の相談員がカウンセリングを行った	341	1.1	97	1.6	10	5.0	10	9.9	458	1.2	
校長、教頭が指導した	799	2.5	38	0.6	24	12.0	6	5.9	867	2.3	
別室指導した	105	0.3	34	0.6	22	11.0	7	6.9	168	0.4	
学級替えをした	2	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	0.0	
退学 懲戒処分としての退学	-	-	-	-	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
転学 その他	2	0.0	1	0.0	4	2.0	1	1.0	8	0.0	
停学	-	-	-	-	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
出席停止	0	0.0	0	0.0	-	-	-	-	0	0.0	
自宅学習・自宅謹慎	-	-	-	-	19	9.5	0	0.0	19	0.0	
訓告	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
保護者への報告	18,412	57.8	4,448	75.2	68	34.0	67	66.3	22,995	60.4	
いじめられた児童・生徒やその保護者に対する謝罪の指導	17,643	55.4	3,003	50.8	56	28.0	56	55.4	20,758	54.5	
関係機関との連携	ア 警察等の刑事司法機関等との連携	104	0.3	88	1.5	5	2.5	7	6.9	204	0.5
	イ 児童相談所等の福祉機関等との連携	95	0.3	23	0.4	1	0.5	1	1.0	120	0.3
	ウ 病院等の医療機関等との連携	44	0.1	11	0.2	2	1.0	0	0.0	57	0.1
	エ その他の専門的な関係機関との連携	90	0.3	8	0.1	2	1.0	0	0.0	100	0.3
	オ 地域の人材や団体等との連携	26	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	26	0.1
いじめの認知件数	31,869		5,917		200		101		38,087		

(注1) 複数回答のため、件数の合計は認知件数と合わない。また、構成比の合計は100%を超えない場合もある。(注2) 構成比は、各区分における認知件数に対する割合。

(2-10)いじめられた児童・生徒への特別な対応

区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)
スクールカウンセラー等の相談員が継続的にカウンセリングを行った	553	1.7	245	4.1	41	20.5	14	13.9	853	2.2
別室の提供や常時教職員が付くなどして、心身の安全を確保した	924	2.9	404	6.8	26	13.0	8	7.9	1,362	3.6
緊急避難として欠席させた	4	0.0	2	0.0	9	4.5	0	0.0	15	0.0
学級担任や他の教職員等が家庭訪問を実施した	489	1.5	658	11.1	6	3.0	2	2.0	1,155	3.0
学級替えをした	4	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	0.0
当該いじめについて、教育委員会と連携して対応した	441	1.4	238	4.0	24	12.0	1	1.0	704	1.8
児童相談所等の関係機関と連携して対応した(サポートチームなども含む)	115	0.4	27	0.5	3	1.5	1	1.0	146	0.4
いじめの認知件数	31,869		5,917		200		101		38,087	

(注1)複数回答のため、件数の合計は認知件数と合わない。また、構成比の合計は100%を超えない場合もある。(注2)構成比は、各区分における認知件数に対する割合。

(2-11)学校におけるいじめの問題に対する日常の取組

区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)
職員会議等を通じて、いじめの問題に関して教職員間で共通理解を図った	852	100.0	414	100.0	140	77.8	43	87.8	1,449	96.9
いじめの問題に関する校内研修会を実施した	816	95.8	397	95.9	63	35.0	27	55.1	1,303	87.2
道徳や学級活動の時間にいじめにかかわる問題を取り上げ、指導を行った	852	100.0	414	100.0	72	40.0	31	63.3	1,369	91.6
児童・生徒会活動等を通じて、いじめの問題を考えさせたり、児童・生徒同士の人間関係や仲間作りを促進したりした	760	89.2	366	88.4	62	34.4	27	55.1	1,215	81.3
スクールカウンセラー、相談員、養護教諭を積極的に活用して教育相談体制の充実を図った	839	98.5	402	97.1	168	93.3	34	69.4	1,443	96.5
教育相談の実施について、学校以外の相談窓口の周知や広報の徹底を図った	812	95.3	395	95.4	146	81.1	35	71.4	1,388	92.8
学校いじめ防止基本方針をホームページに公表するなど、保護者や地域住民に周知し、理解を得るよう努めた	847	99.4	401	96.9	107	59.4	38	77.6	1,393	93.2
P T Aなど地域の関係団体等とともに、いじめの問題について協議する機会を設けた	541	63.5	260	62.8	16	8.9	9	18.4	826	55.3
いじめの問題に対し、警察署や児童相談所など地域の関係機関と連携協力した対応を図った	554	65.0	281	67.9	26	14.4	9	18.4	870	58.2
インターネットを通じて行われるいじめの防止及び効果的な対応のための啓発活動を実施した	786	92.3	388	93.7	114	63.3	28	57.1	1,316	88.0
学校いじめ防止基本方針が学校の実情に即して機能しているか点検し、必要に応じて見直しを行った	851	99.9	409	98.8	109	60.6	39	79.6	1,408	94.2
いじめ防止対策推進法第22条に基づく、いじめ防止等の対策のための組織を招集した。	852	100.0	414	100.0	180	100.0	37	75.5	1,483	99.2
学校総数	852		414		180		49		1,495	

(注1)複数回答のため、校数の合計は学校総数と合わない。また、構成比の合計は100%を超える。(注2)構成比は、各区分における学校総数に対する割合。

(2-12)いじめの日常的な実態把握のために、学校が直接児童・生徒に対し行った具体的な方法

【いじめを認知した学校】

区分		小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
		校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)
アンケート調査の実施		847	100.0	409	100.0	58	100.0	13	86.7	1,327	99.8
実施頻度	ア 年1回	50	5.9	7	1.7	6	10.3	6	40.0	69	5.2
	イ 年2～3回	657	77.6	238	58.2	51	87.9	7	46.7	953	71.7
	ウ 年4回以上	140	16.5	164	40.1	1	1.7	0	0.0	305	22.9
調査方法	ア 記名式	634	74.9	319	78.0	35	60.3	4	26.7	992	74.6
	イ 無記名式	372	43.9	200	48.9	16	27.6	8	53.3	596	44.8
	ウ 記名・無記名の選択式	58	6.8	41	10.0	11	19.0	3	20.0	113	8.5
回答方法	ア 学校で記入	847	100.0	400	97.8	49	84.5	11	73.3	1,307	98.3
	イ 持ち帰って記入	7	0.8	31	7.6	13	22.4	2	13.3	53	4.0
個別面談の実施		681	80.4	367	89.7	42	72.4	10	66.7	1,100	82.8
「個人ノート」や「生活ノート」といったような教職員と児童・生徒との間で日常的に行われている日記等		315	37.2	185	45.2	5	8.6	5	33.3	510	38.4
家庭訪問		251	29.6	225	55.0	2	3.4	3	20.0	481	36.2
その他		34	4.0	9	2.2	1	1.7	1	6.7	45	3.4
いじめを認知した学校数		847		409		58		15		1,329	

(注1)複数回答のため、校数の合計はいじめを認知した学校数と合わない。また、構成比の合計は100%を超える。

(注2)構成比は、各区分におけるいじめを認知した学校数に対する割合。

【いじめを認知していない学校】

区分		小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
		校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)
アンケート調査の実施		5	100.0	5	100.0	122	100.0	24	70.6	156	94.0
実施頻度	ア 年1回	0	0.0	0	0.0	14	11.5	5	14.7	19	11.4
	イ 年2～3回	4	80.0	3	60.0	106	86.9	19	55.9	132	79.5
	ウ 年4回以上	1	20.0	2	40.0	2	1.6	0	0.0	5	3.0
調査方法	ア 記名式	4	80.0	5	100.0	60	49.2	11	32.4	80	48.2
	イ 無記名式	2	40.0	1	20.0	38	31.1	7	20.6	48	28.9
	ウ 記名・無記名の選択式	0	0.0	0	0.0	27	22.1	6	17.6	33	19.9
回答方法	ア 学校で記入	5	100.0	4	80.0	101	82.8	17	50.0	127	76.5
	イ 持ち帰って記入	0	0.0	1	20.0	28	23.0	8	23.5	37	22.3
個別面談の実施		4	80.0	5	100.0	77	63.1	19	55.9	105	63.3
「個人ノート」や「生活ノート」といったような教職員と児童・生徒との間で日常的に行われている日記等		1	20.0	3	60.0	8	6.6	5	14.7	17	10.2
家庭訪問		1	20.0	2	40.0	5	4.1	5	14.7	13	7.8
その他		2	40.0	2	40.0	2	1.6	8	23.5	14	8.4
いじめを認知していない学校数		5		5		122		34		166	

(注1)複数回答のため、校数の合計はいじめを認知していない学校数と合わない。また、構成比の合計は100%を超える。

(注2)構成比は、各区分におけるいじめを認知していない学校数に対する割合。

【合計】

区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計		
	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	
アンケート調査の実施	852	100.0	414	100.0	180	100.0	37	75.5	1,483	99.2	
実施頻度	ア 年1回	50	5.9	7	1.7	20	11.1	11	22.4	88	5.9
	イ 年2～3回	661	77.6	241	58.2	157	87.2	26	53.1	1,085	72.6
	ウ 年4回以上	141	16.5	166	40.1	3	1.7	0	0.0	310	20.7
調査方法	ア 記名式	638	74.9	324	78.3	95	52.8	15	30.6	1,072	71.7
	イ 無記名式	374	43.9	201	48.6	54	30.0	15	30.6	644	43.1
	ウ 記名・無記名の選択式	58	6.8	41	9.9	38	21.1	9	18.4	146	9.8
回答方法	ア 学校で記入	852	100.0	404	97.6	150	83.3	28	57.1	1,434	95.9
	イ 持ち帰って記入	7	0.8	32	7.7	41	22.8	10	20.4	90	6.0
個別面談の実施	685	80.4	372	89.9	119	66.1	29	59.2	1,205	80.6	
「個人ノート」や「生活ノート」といったような教職員と児童・生徒との間で日常的に行われている日記等	316	37.1	188	45.4	13	7.2	10	20.4	527	35.3	
家庭訪問	252	29.6	227	54.8	7	3.9	8	16.3	494	33.0	
その他	36	4.2	11	2.7	3	1.7	9	18.4	59	3.9	
学校総数	852		414		180		49		1,495		

(注1)複数回答のため、校数の合計は学校総数と合わない。また、構成比の合計は100%を超える。(注2)構成比は、各区分における学校総数に対する割合。

(2-13)いじめ防止対策推進法第28条第1項に規定する「重大事態」の発生状況

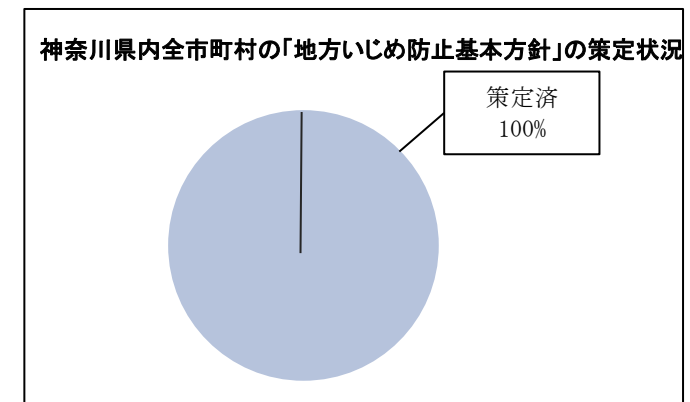
区分	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	計
重大事態発生校数(校)	9	5	0	0	14
重大事態発生件数(件)	9	5	0	0	14
うち、第1号	3	4	0	0	7
うち、第2号	9	4	0	0	13

*いじめ防止対策推進法第28条第1項第1号の規定は「いじめにより当該学校に在籍する児童等の生命、心身又は財産に重大な被害が生じた疑いがあると認めるとき。」であり、同項第2号の規定は「いじめにより当該学校に在籍する児童等が相当の期間学校を欠席することを余儀なくされている疑いがあると認めるとき。」である。

「重大事態」について、重大な被害を把握する以前のいじめの対応状況

区分	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	計
いじめとして認知していた	7	4	0	0	11
うち、いじめの解消に向けて取組中だった	7	4	0	0	11
うち、いじめは解消していると判断していた	0	0	0	0	0
いじめとして認知していなかった	2	1	0	0	3
うち、いじめに該当し得るトラブル等の情報があった	1	1	0	0	2
うち、いじめに該当し得るトラブル等の情報がなかった	1	0	0	0	1

(参考)「いじめ防止対策推進法」に関して



いじめ防止対策推進法第30条第2項及び第31条第2項に規定する調査(再調査)について

区分	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	計
再調査を行った件数(校)	0	0	0	0	0

(2-14)いじめの問題により就学校の指定変更等を受けた児童・生徒数

区分	小学校	中学校	特別支援学校	合計
児童・生徒数	21	10	0	31

就学校の指定の変更又は区域外就学を認めた市町村数	9
--------------------------	---

3 長期欠席・不登校児童・生徒の状況【公立小・中学校】

(3-1)理由別長期欠席者数

区分	学年	在籍者数	理由別長期欠席者数													
			不登校		経済的理由		病気		その他		計		新型コロナウイルスの感染回避		総計	
			人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
小学校	1年生	71,388	517	0.72	0	0.00	250	0.35	375	0.53	1,142	1.60	121	0.17	1,263	1.77
	2年生	72,054	784	1.09	0	0.00	252	0.35	411	0.57	1,447	2.01	130	0.18	1,577	2.19
	3年生	71,555	1,101	1.54	0	0.00	289	0.40	393	0.55	1,783	2.49	148	0.21	1,931	2.70
	4年生	73,227	1,458	1.99	0	0.00	311	0.42	375	0.51	2,144	2.93	147	0.20	2,291	3.13
	5年生	73,323	1,911	2.61	0	0.00	407	0.56	395	0.54	2,713	3.70	165	0.23	2,878	3.93
	6年生	75,284	2,216	2.94	0	0.00	447	0.59	714	0.95	3,377	4.49	326	0.43	3,703	4.92
	計	436,831	7,987	1.83	0	0.00	1,956	0.45	2,663	0.61	12,606	2.89	1,037	0.24	13,643	3.12
中学校	1年生	66,162	3,386	5.12	1	0.00	505	0.76	221	0.33	4,113	6.22	80	0.12	4,193	6.34
	2年生	67,040	4,404	6.57	0	0.00	714	1.07	246	0.37	5,364	8.00	110	0.16	5,474	8.17
	3年生	68,265	4,546	6.66	0	0.00	694	1.02	296	0.43	5,536	8.11	171	0.25	5,707	8.36
	計	201,467	12,336	6.12	1	0.00	1,913	0.95	763	0.38	15,013	7.45	361	0.18	15,374	7.63
合計	638,298	20,323	3.18	1	0.00	3,869	0.61	3,426	0.54	27,619	4.33	1,398	0.22	29,017	4.55	

(注1)在籍者数には、義務教育学校及び中等教育学校在籍の児童・生徒数を含む。

(注2)「長期欠席者」とは、1年間に連続又は断続して30日以上欠席した児童・生徒をいう。

「長期欠席」の理由として、「不登校」「経済的理由」「病気」「新型コロナウイルスの感染回避」「その他」に該当するものを計上している。

「不登校」：何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童・生徒が登校しないあるいはしたくともできない状況にあるもの(ただし、病気や経済的な理由によるものを除く。)

「経済的理由」：家計が苦しくて教育費が出せない、児童・生徒が働いて家計を助けなければならない等の理由で長期欠席したもの。

「病気」：本人の心身の故障等(けがを含む)により、入院、通院、自宅療養等のため、長期欠席したもの。

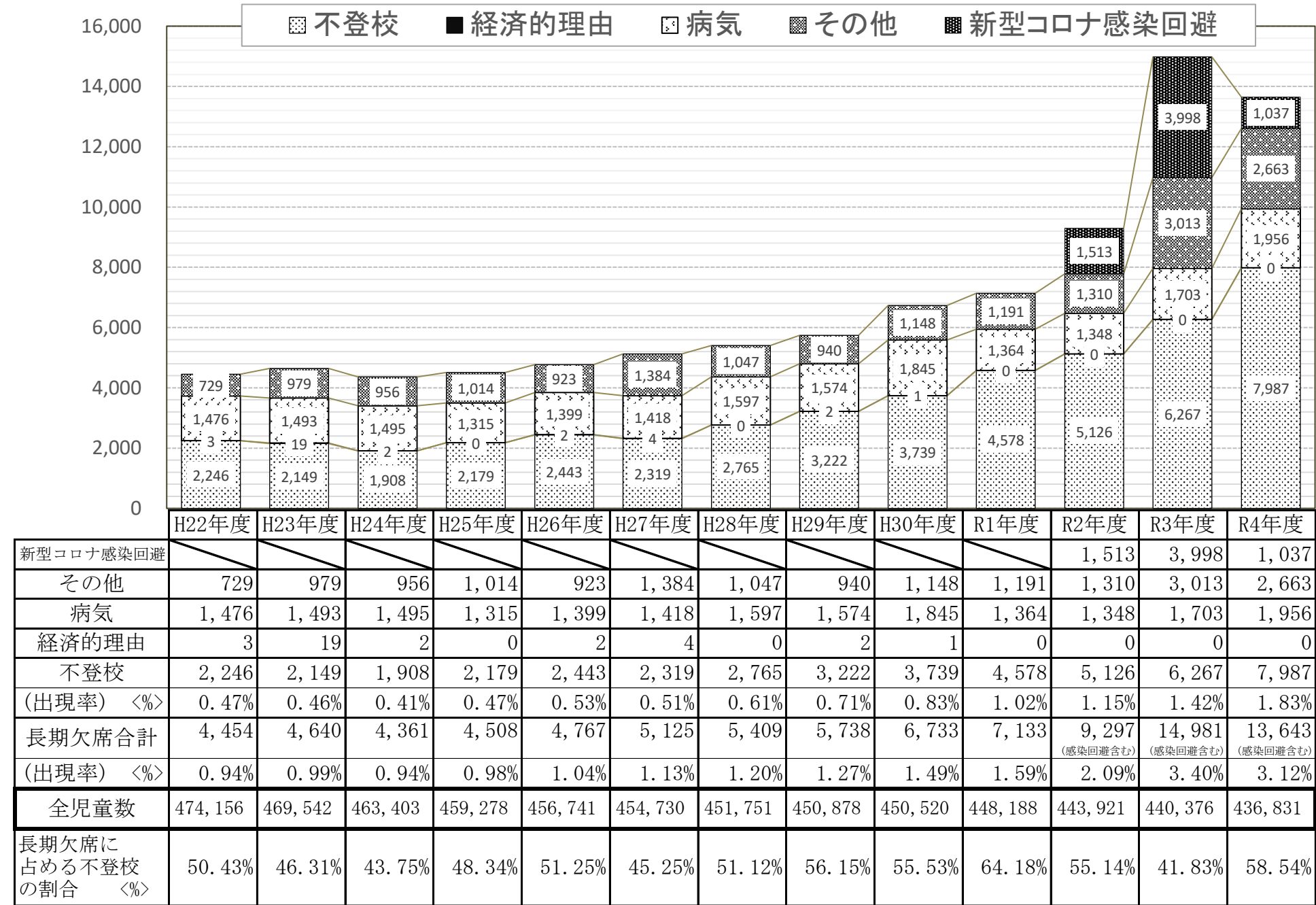
「新型コロナウイルスの感染回避」：新型コロナウイルスの感染を回避するため、本人又は保護者の意思で出席しない者、及び医療的ケア児や基礎疾患児で登校すべきでない」と校長が判断したもの。

「その他」：上記「病気」、「経済的理由」、「不登校」、「新型コロナウイルスの感染回避」、のいずれにも該当しない理由により長期欠席したもの。

※令和3年度調査から新たに、「その他」の具体例として「新型コロナウイルスの感染の急拡大期に、学校又は教育委員会から推奨あるいは提示されたオンライン学習に参加したことによって、登校しなかった日数が30日以上となる場合。」が加わった。

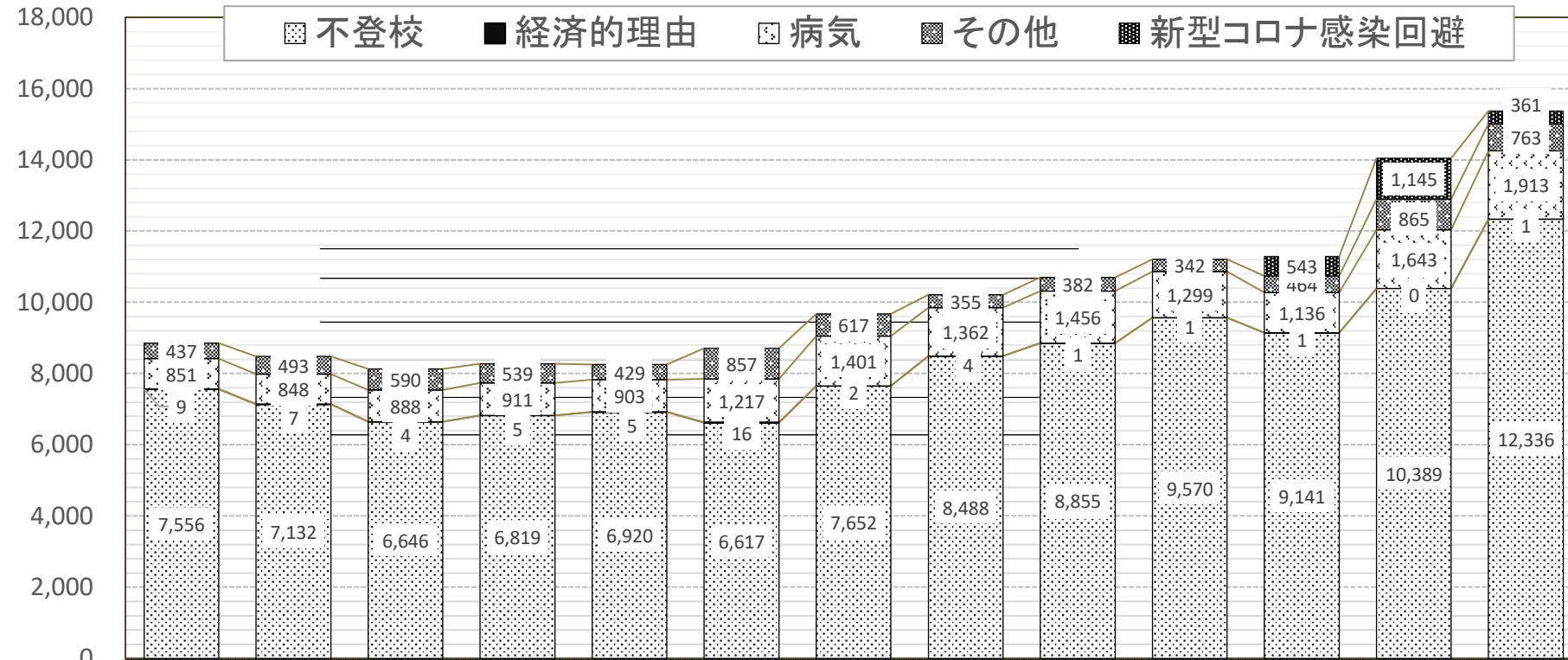
【小学校】

理由別長期欠席者（年度間に通算30日以上欠席した児童・生徒）数の推移（人）



【中学校】

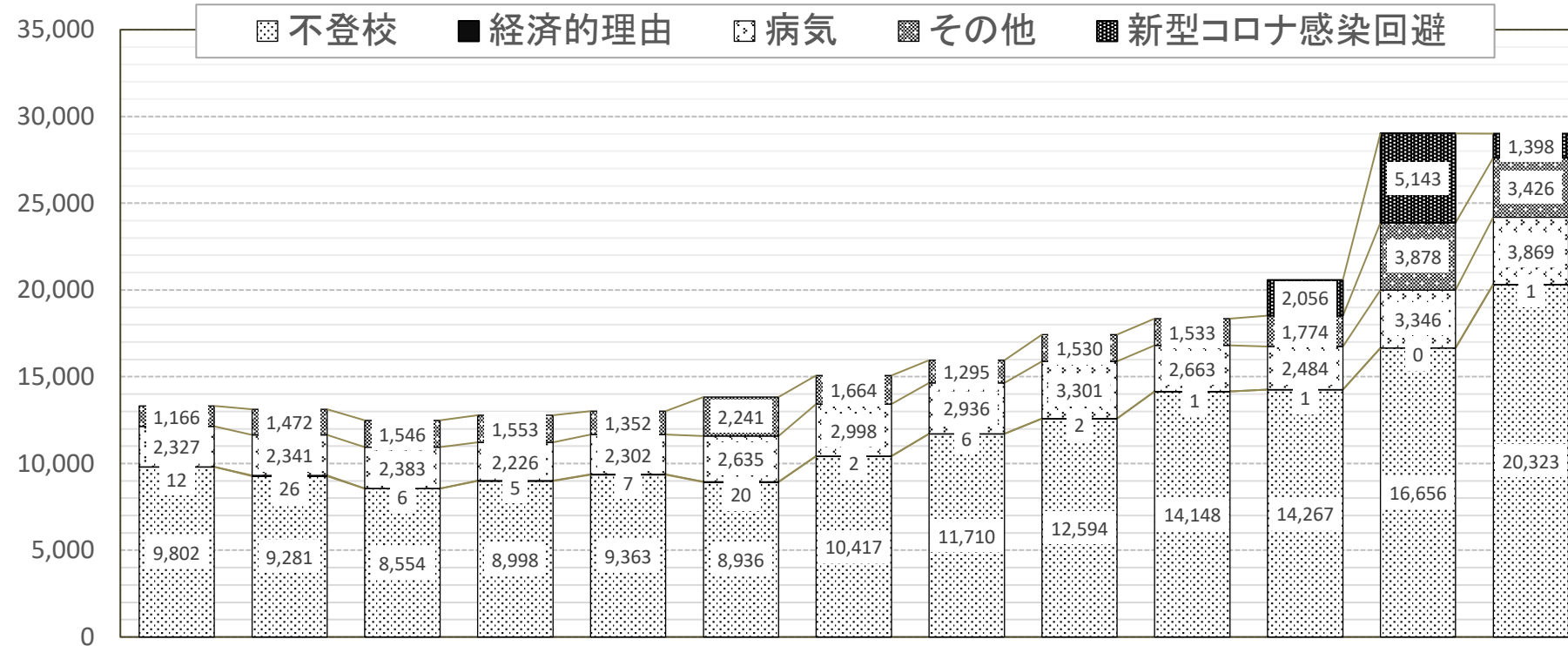
理由別長期欠席者(年度間に通算30日以上欠席した児童・生徒)数の推移(人)



	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
新型コロナ感染回避											543	1,145	361
その他	437	493	590	539	429	857	617	355	382	342	464	865	763
病気	851	848	888	911	903	1,217	1,401	1,362	1,456	1,299	1,136	1,643	1,913
経済的理由	9	7	4	5	5	16	2	4	1	1	1	0	1
不登校	7,556	7,132	6,646	6,819	6,920	6,617	7,652	8,488	8,855	9,570	9,141	10,389	12,336
(出現率) <%>	3.72%	3.43%	3.17%	3.23%	3.29%	3.16%	3.68%	4.14%	4.40%	4.80%	4.56%	5.13%	6.12%
長期欠席合計	8,853	8,480	8,128	8,274	8,257	8,707	9,672	10,209	10,694	11,212	11,285	14,042	15,374
(出現率) <%>	4.36%	4.08%	3.88%	3.92%	3.93%	4.15%	4.65%	4.98%	5.32%	5.62%	5.63%	6.94%	7.63%
全生徒数	203,132	207,684	209,568	210,880	210,296	209,696	208,032	205,144	201,147	199,482	200,541	202,403	201,467
長期欠席に占める不登校の割合 <%>	85.35%	84.10%	81.77%	82.41%	83.81%	76.00%	79.11%	83.14%	82.80%	85.35%	81.00%	73.99%	80.24%

【小・中学校合計】

理由別長期欠席者（年度間に通算30日以上欠席した児童・生徒）数の推移（人）



	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
新型コロナ感染回避											2,056	5,143	1,398
その他	1,166	1,472	1,546	1,553	1,352	2,241	1,664	1,295	1,530	1,533	1,774	3,878	3,426
病気	2,327	2,341	2,383	2,226	2,302	2,635	2,998	2,936	3,301	2,663	2,484	3,346	3,869
経済的理由	12	26	6	5	7	20	2	6	2	1	1	0	1
不登校	9,802	9,281	8,554	8,998	9,363	8,936	10,417	11,710	12,594	14,148	14,267	16,656	20,323
(出現率) <%>	1.45%	1.37%	1.27%	1.34%	1.40%	1.34%	1.58%	1.79%	1.93%	2.18%	2.21%	2.59%	3.18%
長期欠席合計	13,307	13,120	12,489	12,782	13,024	13,832	15,081	15,947	17,427	18,345	20,582	29,023	29,017
(出現率) <%>	1.96%	1.94%	1.86%	1.91%	1.95%	2.08%	2.29%	2.43%	2.67%	2.83%	3.19%	4.52%	4.55%
全児童・生徒数	677,288	677,226	672,971	670,158	667,037	664,426	659,783	656,022	651,667	647,670	644,462	642,779	638,298
長期欠席に占める不登校の割合 <%>	73.66%	70.74%	68.49%	70.40%	71.89%	64.60%	69.07%	73.43%	72.27%	77.12%	69.32%	57.39%	70.04%

(3-2) 学年別不登校児童・生徒数

区分	小学校							中学校				合計
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	1年生	2年生	3年生	計	
不登校児童・生徒数	517	784	1,101	1,458	1,911	2,216	7,987	3,386	4,404	4,546	12,336	20,323

(参考2)

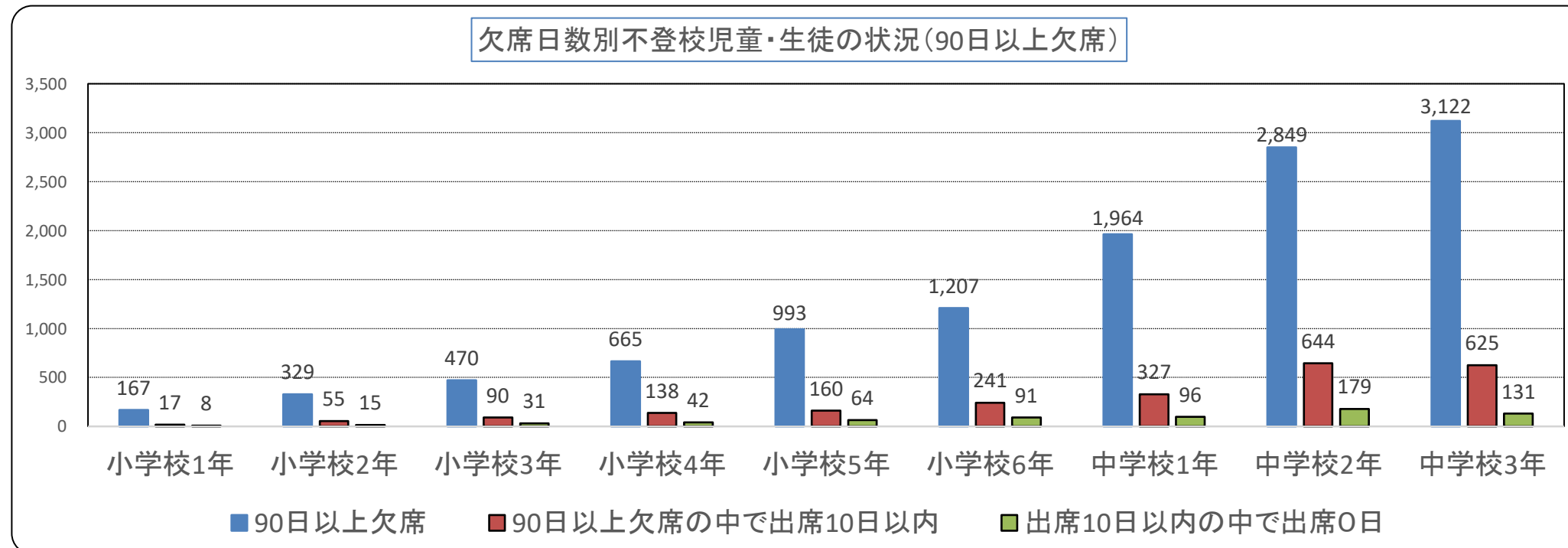
不登校児童・生徒(30日以上欠席者)の推移

区分	小学校				中学校				計			
	(A) 全児童数(人)	(B) 不登校児童数(人)	出現率(B/A×100)(%)	不登校児童数の増減率(%)	(A) 全生徒数(人)	(B) 不登校生徒数(人)	出現率(B/A×100)(%)	不登校生徒数の増減率(%)	(A) 全児童・生徒数(人)	(B) 不登校児童・生徒数(人)	出現率(B/A×100)(%)	不登校児童・生徒数の増減率(%)
7年度	487,323	1,026	0.21	—	237,307	3,905	1.65	—	724,630	4,931	0.68	—
8年度	471,538	1,102	0.23	7.4	233,874	4,341	1.86	11.2	705,412	5,443	0.77	10.4
9年度	459,642	1,151	0.25	4.4	230,087	4,789	2.08	10.3	689,729	5,940	0.86	9.1
10年度	452,936	1,900	0.42	65.1	223,600	6,625	2.96	38.3	676,536	8,525	1.26	43.5
11年度	448,955	1,644	0.37	▲ 13.5	215,077	6,599	3.07	▲ 0.4	664,032	8,243	1.24	▲ 3.3
12年度	445,809	1,726	0.39	5.0	208,985	6,776	3.24	2.7	654,794	8,502	1.30	3.1
13年度	447,963	1,780	0.40	3.1	205,176	7,267	3.54	7.2	653,139	9,047	1.39	6.4
14年度	451,946	2,179	0.48	22.4	200,182	7,123	3.56	▲ 2.0	652,128	9,302	1.43	2.8
15年度	457,401	1,969	0.43	▲ 9.6	194,953	7,007	3.59	▲ 1.6	652,354	8,976	1.38	▲ 3.5
16年度	461,323	1,895	0.41	▲ 3.8	191,846	7,074	3.69	1.0	653,169	8,969	1.37	▲ 0.1
17年度	467,340	1,854	0.40	▲ 2.2	192,418	7,399	3.85	4.6	659,758	9,253	1.40	3.2
18年度	471,352	2,051	0.44	10.6	194,015	7,806	4.02	5.5	665,367	9,857	1.48	6.5
19年度	472,013	2,153	0.46	5.0	197,604	7,949	4.02	1.8	669,617	10,102	1.51	2.5
20年度	475,205	2,047	0.43	▲ 4.9	199,652	7,992	4.00	0.5	674,857	10,039	1.49	▲ 0.6
21年度	475,693	2,146	0.45	4.8	202,448	7,673	3.79	▲ 4.0	678,141	9,819	1.45	▲ 2.2
22年度	474,156	2,246	0.47	4.7	203,132	7,556	3.72	▲ 1.5	677,288	9,802	1.45	▲ 0.2
23年度	469,542	2,149	0.46	▲ 4.3	207,684	7,132	3.43	▲ 5.6	677,226	9,281	1.37	▲ 5.3
24年度	463,403	1,908	0.41	▲ 11.2	209,568	6,646	3.17	▲ 6.8	672,971	8,554	1.27	▲ 7.8
25年度	459,278	2,179	0.47	14.2	210,880	6,819	3.23	2.6	670,158	8,998	1.34	5.2
26年度	456,741	2,443	0.53	12.1	210,296	6,920	3.29	1.5	667,037	9,363	1.40	4.1
27年度	454,730	2,319	0.51	▲ 5.1	209,696	6,617	3.16	▲ 4.4	664,426	8,936	1.34	▲ 4.6
28年度	451,751	2,765	0.61	19.2	208,032	7,652	3.68	15.6	659,783	10,417	1.58	16.6
29年度	450,878	3,222	0.71	16.5	205,144	8,488	4.14	10.9	656,022	11,710	1.79	12.4
30年度	450,520	3,739	0.83	16.0	201,147	8,855	4.40	4.3	651,667	12,594	1.93	7.5
R1年度	448,188	4,578	1.02	22.4	199,482	9,570	4.80	8.1	647,670	14,148	2.18	12.3
R2年度	443,921	5,126	1.15	12.0	200,541	9,141	4.56	▲ 4.5	644,462	14,267	2.21	0.8
R3年度	440,376	6,267	1.42	22.3	202,403	10,389	5.13	13.7	642,779	16,656	2.59	16.7
R4年度	436,831	7,987	1.83	27.4	201,467	12,336	6.12	18.7	638,298	20,323	3.18	22.0

(3-3)欠席日数別不登校児童・生徒の状況

区分	学年	在籍児童・生徒数	不登校児童・生徒数	90日以上欠席した者のうち					
						出席日数10日以下		出席日数が0日	
				人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)
小学校	1年生	71,388	517	167	32.3	17	3.3	8	1.5
	2年生	72,054	784	329	42.0	55	7.0	15	1.9
	3年生	71,555	1,101	470	42.7	90	8.2	31	2.8
	4年生	73,227	1,458	665	45.6	138	9.5	42	2.9
	5年生	73,323	1,911	993	52.0	160	8.4	64	3.3
	6年生	75,284	2,216	1,207	54.5	241	10.9	91	4.1
	計	436,831	7,987	3,831	48.0	701	8.8	251	3.1
中学校	1年生	66,162	3,386	1,964	58.0	327	9.7	96	2.8
	2年生	67,040	4,404	2,849	64.7	644	14.6	179	4.1
	3年生	68,265	4,546	3,122	68.7	625	13.7	131	2.9
	計	201,467	12,336	7,935	64.3	1,596	12.9	406	3.3
合計	638,298	20,323	11,766	57.9	2,297	11.3	657	3.2	

(注)パーセンテージは、各区分における不登校生徒数に対する割合



(3-4)不登校児童・生徒の在籍学校数

区分	公立学校総数 (A)(校)	不登校児童・生徒 在籍学校数(B)(校)	比率(% (B/A×100)
小学校	852	834	97.9
中学校	414	409	98.8
計	1,266	1,243	98.2

(3-5)不登校の要因

分類	区分	学校に係る状況								家庭に係る状況			本人に関わる状況		左記に該当なし
		いじめ	いじめを除く友人関係をめぐる問題	教職員との関係をめぐる問題	学業の不振	進路に係る不安	クラブ活動、部活動等への不適応	学校のきまり等をめぐる問題	入学、転編入学、進級時の不適応	家庭の生活環境の急激な変化	親子の関わり方	家庭内の不和	生活リズムの乱れ、あそび、非行	無気力、不安	
小学校	①主たるもの (一人1つ必ず選択)	8	534	174	261	16	1	51	165	156	806	113	856	4,287	559
	②主たるもの以外にも当てはまるもの (一人2つまで選択可)	7	327	153	581	31	2	52	70	98	900	132	549	672	
中学校	①主たるもの (一人1つ必ず選択)	5	1,261	91	652	114	55	90	388	196	497	214	1,322	6,723	728
	②主たるもの以外にも当てはまるもの (一人2つまで選択可)	4	540	78	776	83	43	82	119	127	519	203	626	844	

(注1)「分類」については、主たる要因を一つ選択。

(注2)「区分」については、複数回答を可とする。(各区分の人数の合計は不登校児童・生徒数とはならない)

不登校児童・生徒数	小学校	7,987	中学校	12,336	合計	20,323
-----------	-----	-------	-----	--------	----	--------

(3-6)不登校児童・生徒への指導結果状況

区分	小学校		中学校		計	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
指導の結果登校する又はできるようになった児童・生徒	2,769	34.7	3,386	27.4	6,155	30.3
指導中の児童・生徒	5,218	65.3	8,950	72.6	14,168	69.7

(3-7)相談・指導等を受けた学校内外の機関等及び指導要録上出席扱いとした不登校の児童・生徒数

区分	小学校				中学校				計							
	相談・指導等を受けた人数	うち90日以上	指導要録上出席扱いした人数	うち90日以上	相談・指導等を受けた人数	うち90日以上	指導要録上出席扱いした人数	うち90日以上	相談・指導等を受けた人数(A)	うち90日以上	不登校児童・生徒数における(A)の割合(%)	うち90日以上	指導要録上出席扱いした人数(B)	うち90日以上	B/A(%)	うち90日以上
①～⑦の機関等で相談・指導等を受けた人数(実数)	3,279	1,932	621	400	4,059	2,927	1,073	839	7,338	4,859	36.11	23.91	1,694	1,239	23.09	25.50
①教育支援センター(適応指導教室)	524	371	237	169	738	611	456	377	1,262	982	6.21	4.83	693	546	54.91	55.60
②教育センター等教育委員会所管の機関(①を除く)	882	530	244	156	843	680	397	324	1,725	1,210	8.49	5.95	641	480	37.16	39.67
③児童相談所、福祉事務所	549	302	41	15	760	492	94	46	1,309	794	6.44	3.91	135	61	10.31	7.68
④保健所、精神保健福祉センター	52	35	1	1	58	45	1	1	110	80	0.54	0.39	2	2	1.82	2.50
⑤病院、診療所	1,219	669	17	12	1,550	1,009	35	29	2,769	1,678	13.62	8.26	52	41	1.88	2.44
⑥民間団体、民間施設	436	295	116	79	448	368	211	171	884	663	4.35	3.26	327	250	36.99	37.71
⑦上記以外の機関等	215	132	15	8	256	188	17	13	471	320	2.32	1.57	32	21	6.79	6.56
①～⑦の機関等で相談・指導等を受けていない人数(実数)	4,708	1,899	—	—	8,277	5,008	—	—	12,985	6,907	63.89	33.99	—	—	—	—
⑧・⑨による相談・指導等を受けた人数(実数)	3,466	1,790	—	—	4,425	2,885	—	—	7,891	4,675	38.83	23.00	—	—	—	—
⑧養護教諭による専門的な指導を受けた人数	773	372	—	—	1,315	699	—	—	2,088	1,071	10.27	5.27	—	—	—	—
⑨スクールカウンセラー、相談員等による専門的な相談を受けた人数	3,034	1,590	—	—	3,594	2,449	—	—	6,628	4,039	32.61	19.87	—	—	—	—
⑧・⑨による相談・指導等を受けていない人数(実数)	4,521	2,041	—	—	7,911	5,050	—	—	12,432	7,091	61.17	34.89	—	—	—	—
上記①～⑦、⑧、⑨による相談・指導等を受けていない人数(実数)	2,719	1,023	—	—	5,424	3,214	—	—	8,143	4,237	40.07	20.85	—	—	—	—

(注1)①～⑦、⑧、⑨は複数回答を可とする。

(3-8) 学校外の機関等で相談・指導等を受け、指導要録上出席扱いとした不登校の児童・生徒数

小学校	中学校	計
621	1,073	1,694

(3-9) 自宅におけるICT等を活用した学習活動を指導要録上出席扱いとした不登校の児童・生徒数

区分	小学校	中学校
指導要録上出席扱いとした児童・生徒数	259	232
うち(3-8)の機関等においても指導要録上の出席扱いを受けた児童・生徒数	71	74

(3-10) 不登校の状態が前年度から継続している児童・生徒数

区分	小学校						中学校			
	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	1年生	2年生	3年生	計
令和4年度不登校児童・生徒数	784	1,101	1,458	1,911	2,216	7,470	3,386	4,404	4,546	12,336
うち令和3年度から継続	267	406	593	831	1,089	3,186	831	2,418	2,999	6,248
比率(%)	34.1	36.9	40.7	43.5	49.1	42.7	24.5	54.9	66.0	50.6

(3-11) 教育委員会が設置する「教育支援センター」の状況

区分	機関数 (箇所)	指導員数					
		常勤		非常勤		計	
		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
都道府県 設置	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
市町村 設置	63	39	17.4	185	82.6	224	100.0
計	63	39	17.4	185	82.6	224	100.0

4 長期欠席・不登校生徒の状況【公立高等学校】

(4-1) 高等学校における理由別長期欠席者数

区分	在籍者数	理由別長期欠席者数										計		
		不登校		経済的理由		病気		その他		新型コロナウイルスの感染回避				
		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	
全 日 制	119,334	2,791	2.34	9	0.01	1,857	1.56	1,947	1.63	438	0.37	7,042	5.90	
内 訳	1 年 生	33,051	617	1.87	3	0.01	334	1.01	220	0.67	35	0.11	1,209	3.66
	2 年 生	32,039	671	2.09	5	0.02	478	1.49	369	1.15	60	0.19	1,583	4.94
	3 年 生	32,495	640	1.97	0	0.00	709	2.18	877	2.70	301	0.93	2,527	7.78
	単 位 制	21,749	863	3.97	1	0.00	336	1.54	481	2.21	42	0.19	1,723	7.92
定 時 制	4,777	838	17.54	33	0.69	269	5.63	735	15.39	25	0.52	1,900	39.77	
内 訳	1 年 生	320	56	17.50	0	0.00	25	7.81	24	7.50	2	0.63	107	33.44
	2 年 生	262	27	10.31	0	0.00	18	6.87	20	7.63	2	0.76	67	25.57
	3 年 生	302	43	14.24	0	0.00	28	9.27	10	3.31	10	3.31	91	30.13
	4 年 生	271	22	8.12	1	0.37	17	6.27	27	9.96	5	1.85	72	26.57
	単 位 制	3,622	690	19.05	32	0.88	181	5.00	654	18.06	6	0.17	1,563	43.15
計	124,111	3,629	2.92	42	0.03	2,126	1.71	2,682	2.16	463	0.37	8,942	7.20	
内 訳	1 年 生	33,371	673	2.02	3	0.01	359	1.08	244	0.73	37	0.11	1,316	3.94
	2 年 生	32,301	698	2.16	5	0.02	496	1.54	389	1.20	62	0.19	1,650	5.11
	3 年 生	32,797	683	2.08	0	0.00	737	2.25	887	2.70	311	0.95	2,618	7.98
	4 年 生	271	22	8.12	1	0.37	17	6.27	27	9.96	5	1.85	72	26.57
	単 位 制	25,371	1,553	6.12	33	0.13	517	2.04	1,135	4.47	48	0.19	3,286	12.95

(注1)在籍者数は、令和4年4月1日現在

(注2)「長期欠席者」とは、1年間に連続又は断続して30日以上欠席した児童・生徒をいう。

「長期欠席」の理由として、「不登校」「経済的理由」「病気」「その他」に該当するものを計上している。

「不登校」：何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童・生徒が登校しないあるいはしたくともできない状況にあるもの(ただし、病気や経済的な理由によるものを除く。)

「経済的理由」：家計が苦しくて教育費が出せないとか、生徒が働いて家計を助けなければならない等のため

「病気」：本人の心身の故障等(けがを含む)により、入院、通院、自宅療養等のため

「新型コロナウイルスの感染回避」：新型コロナウイルスの感染を回避するため、本人又は保護者の意思で出席しない者、及び医療的ケア児や基礎疾患児で登校すべきでない」と校長が判断した者の数。

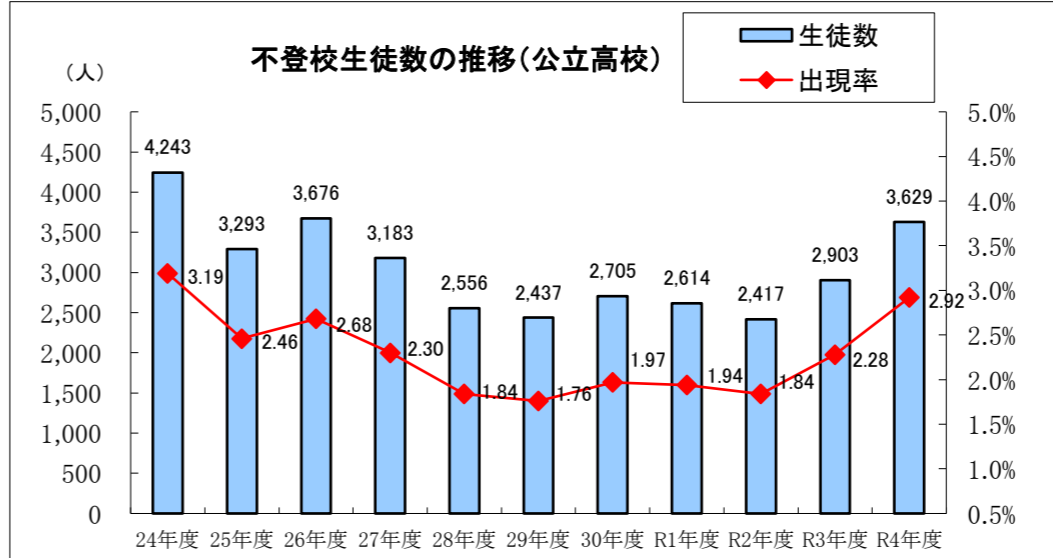
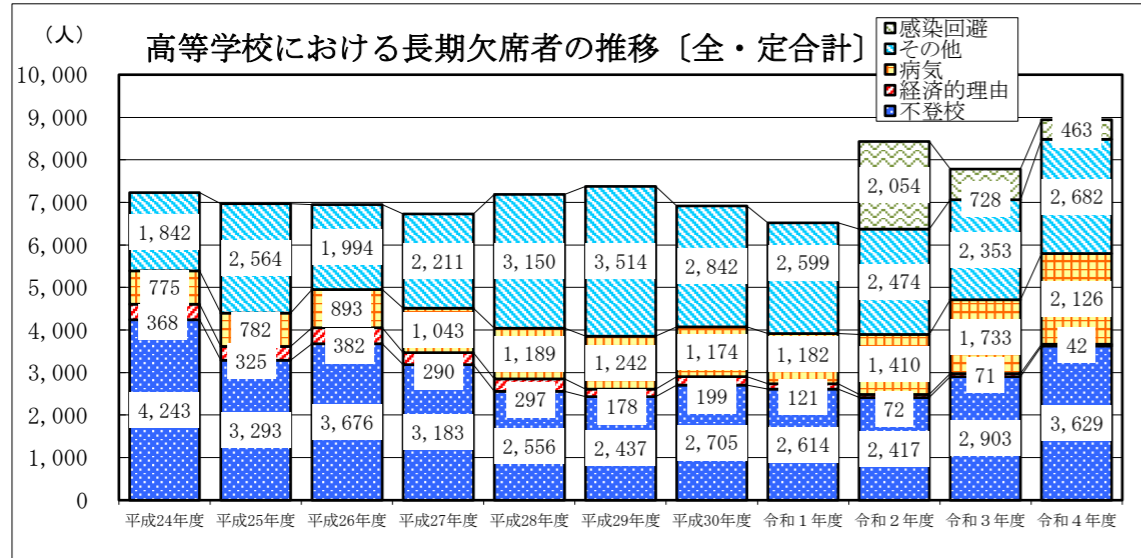
「その他」：上記のいずれにも該当しない理由のため

(注3)パーセンテージは、在籍者数に占める理由別長期欠席者の割合

(参考)
高等学校における理由別長期欠席者数の推移

ア 公立高等学校合計

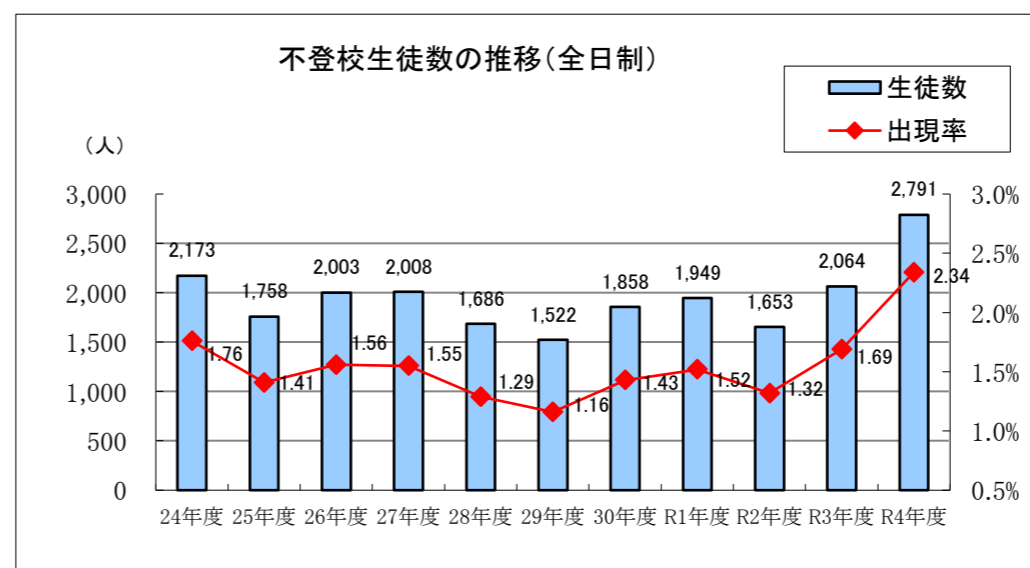
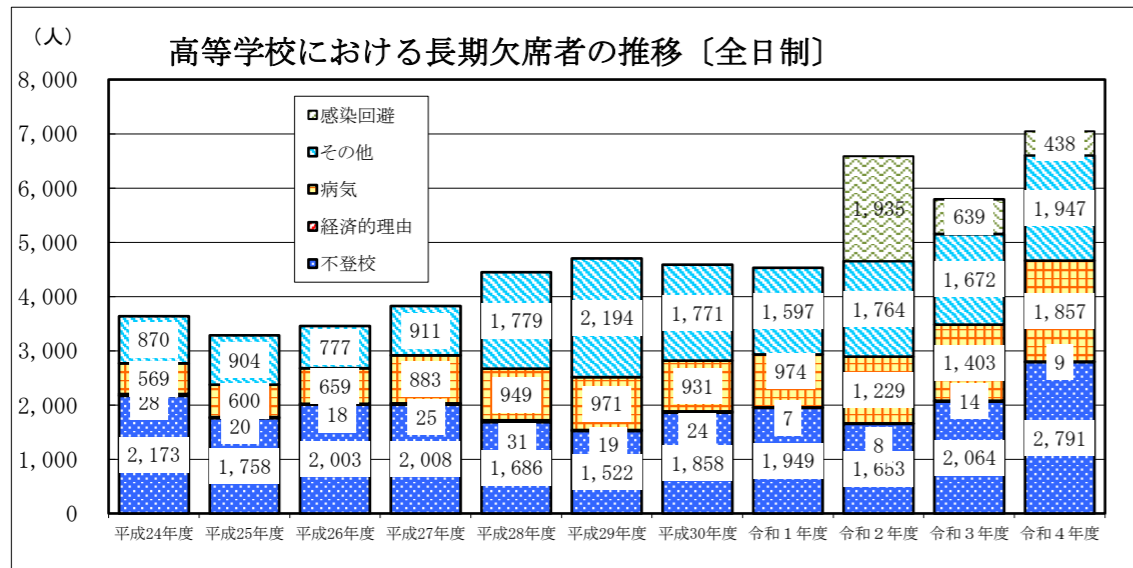
年度	在籍者数	不登校			経済的理由			病気			その他			新型コロナ感染回避			計		
		生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)
24年度	132,959	4,243	3.19	-	368	0.28	-	775	0.58	-	1,842	1.39	-	-	-	-	7,228	5.44	-
25年度	134,003	3,293	2.46	▲ 0.73	325	0.24	▲ 0.04	782	0.58	0.00	2,564	1.91	0.52	-	-	-	6,964	5.20	▲ 0.24
26年度	137,315	3,676	2.68	0.22	382	0.28	0.04	893	0.65	0.07	1,994	1.45	▲ 0.46	-	-	-	6,945	5.06	▲ 0.14
27年度	138,501	3,183	2.30	▲ 0.38	290	0.21	▲ 0.07	1,043	0.75	0.10	2,211	1.60	0.15	-	-	-	6,727	4.86	▲ 0.20
28年度	139,180	2,556	1.84	▲ 0.46	297	0.21	0.00	1,189	0.85	0.10	3,150	2.26	0.66	-	-	-	7,192	5.17	0.31
29年度	138,201	2,437	1.76	▲ 0.08	178	0.13	▲ 0.08	1,242	0.90	0.05	3,514	2.54	0.28	-	-	-	7,371	5.33	0.16
30年度	137,064	2,705	1.97	0.21	199	0.15	0.02	1,174	0.86	▲ 0.04	2,842	2.07	▲ 0.47	-	-	-	6,920	5.05	▲ 0.28
R1年度	134,593	2,614	1.94	▲ 0.03	121	0.09	▲ 0.06	1,182	0.88	0.02	2,599	1.93	▲ 0.14	-	-	-	6,516	4.84	▲ 0.21
R2年度	131,122	2,417	1.84	▲ 0.10	72	0.05	▲ 0.04	1,410	1.08	0.20	2,474	1.89	▲ 0.04	2,054	1.57	-	8,427	6.43	1.59
R3年度	127,406	2,903	2.28	0.44	71	0.06	0.01	1,733	1.36	0.28	2,353	1.85	▲ 0.04	728	0.57	▲ 1.00	7,788	6.11	▲ 0.32
R4年度	124,111	3,629	2.92	0.64	42	0.03	▲ 0.03	2,126	1.71	0.35	2,682	2.16	0.31	463	0.37	▲ 0.20	8,942	7.20	1.09



	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
不登校 (出現率) <%>	4,243 3.19	3,293 2.46	3,676 2.68	3,183 2.30	2,556 1.84	2,437 1.76	2,705 1.97	2,614 1.94	2,417 1.84	2,903 2.28	3,629 2.92
経済的理由	368	325	382	290	297	178	199	121	72	71	42
病気	775	782	893	1,043	1,189	1,242	1,174	1,182	1,410	1,733	2,126
その他	1,842	2,564	1,994	2,211	3,150	3,514	2,842	2,599	2,474	2,353	2,682
新型コロナ感染回避									2,054	728	463
長期欠席合計 (出現率) <%>	7,228 5.44	6,964 5.20	6,945 5.06	6,727 4.86	7,192 5.17	7,371 5.33	6,920 5.05	6,516 4.84	8,427 (感染回避含む) 6.43	7,788 (感染回避含む) 6.11	8,942 (感染回避含む) 7.20
全校生徒数	132,959	134,003	137,315	138,501	139,180	138,201	137,064	134,593	131,122	127,406	124,111
長期欠席に占める 不登校の割合 <%>	58.70	47.29	52.93	47.32	35.54	33.06	39.09	40.12	28.68	37.28	40.58

イ 公立高等学校全日制課程

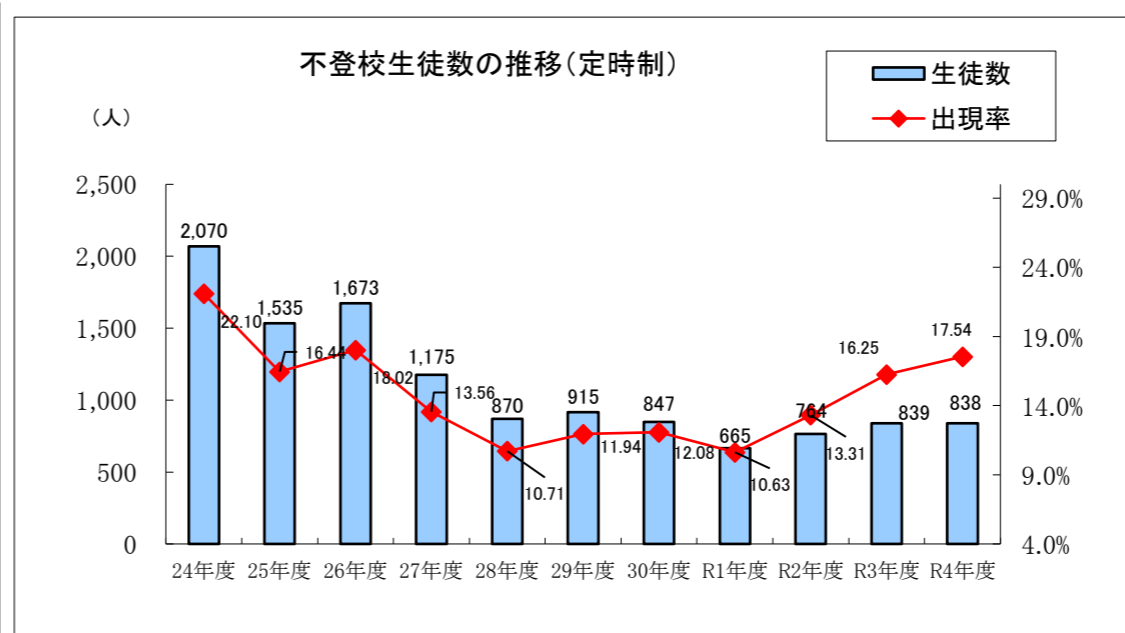
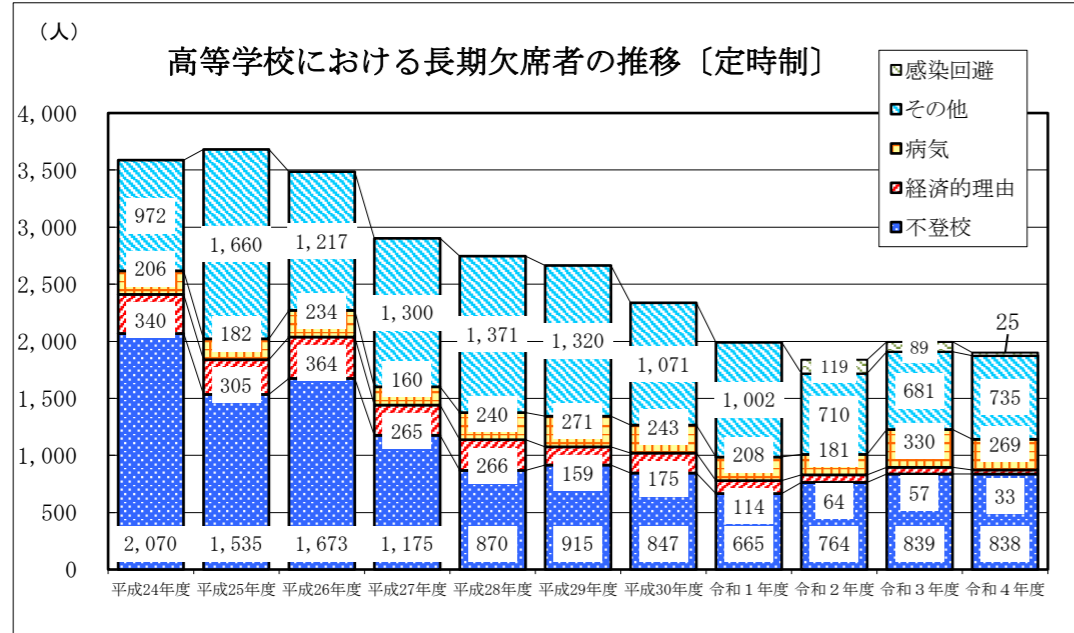
年度	在籍者数	不登校			経済的理由			病気			その他			新型コロナ感染回避			計		
		生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)
24年度	123,593	2,173	1.76	-	28	0.02	-	569	0.46	-	870	0.70	-	-	-	-	3,640	2.95	-
25年度	124,665	1,758	1.41	▲ 0.35	20	0.02	0.00	600	0.48	0.02	904	0.73	0.03	-	-	-	3,282	2.63	▲ 0.32
26年度	128,033	2,003	1.56	0.15	18	0.01	▲ 0.01	659	0.51	0.03	777	0.61	▲ 0.12	-	-	-	3,457	2.70	0.07
27年度	129,839	2,008	1.55	▲ 0.01	25	0.02	0.01	883	0.68	0.17	911	0.70	0.09	-	-	-	3,827	2.95	0.25
28年度	131,055	1,686	1.29	▲ 0.26	31	0.02	0.00	949	0.72	0.04	1,779	1.36	0.66	-	-	-	4,445	3.39	0.44
29年度	130,740	1,522	1.16	▲ 0.13	19	0.01	▲ 0.01	971	0.74	0.02	2,194	1.68	0.32	-	-	-	4,706	3.60	0.21
30年度	130,052	1,858	1.43	0.27	24	0.02	0.01	931	0.72	▲ 0.02	1,771	1.36	▲ 0.32	-	-	-	4,584	3.52	▲ 0.08
R1年度	128,336	1,949	1.52	0.09	7	0.01	▲ 0.01	974	0.76	0.04	1,597	1.24	▲ 0.12	-	-	-	4,527	3.53	0.01
R2年度	125,384	1,653	1.32	▲ 0.20	8	0.01	0.00	1,229	0.98	0.22	1,764	1.41	0.17	1,935	1.54	-	6,589	5.26	1.73
R3年度	122,244	2,064	1.69	0.37	14	0.01	0.00	1,403	1.15	0.17	1,672	1.37	▲ 0.04	639	0.52	▲ 1.02	5,792	4.74	▲ 0.52
R4年度	119,334	2,791	2.34	0.65	9	0.01	0.00	1,857	1.56	0.41	1,947	1.63	0.26	438	0.37	▲ 0.15	7,042	5.90	1.16



	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
不登校 (出現率) <%>	2,173 1.76	1,758 1.41	2,003 1.56	2,008 1.55	1,686 1.29	1,522 1.16	1,858 1.43	1,949 1.52	1,653 1.32	2,064 1.69	2,791 2.34
経済的理由	28	20	18	25	31	19	24	7	8	14	9
病気	569	600	659	883	949	971	931	974	1,229	1,403	1,857
その他	870	904	777	911	1,779	2,194	1,771	1,597	1,764	1,672	1,947
新型コロナ感染回避	-	-	-	-	-	-	-	-	1,935	639	438
長期欠席合計 (出現率) <%>	3,640 2.95	3,282 2.63	3,457 2.70	3,827 2.95	4,445 3.39	4,706 3.60	4,584 3.52	4,527 3.53	6,589 (感染回避含む) 5.26	5,792 (感染回避含む) 4.74	7,042 (感染回避含む) 5.90
全校生徒数	123,593	124,665	128,033	129,839	131,055	130,740	130,052	128,336	125,384	122,244	119,334
長期欠席に占める 不登校の割合 <%>	59.70	53.56	57.94	52.47	37.93	32.34	40.53	43.05	25.09	35.64	39.63

ウ 公立高等学校定時制課程

年度	在籍者数	不登校			経済的理由			病気			その他			新型コロナ感染回避			計		
		生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)
24年度	9,366	2,070	22.10	-	340	3.63	-	206	2.20	-	972	10.38	-	-	-	-	3,588	38.31	-
25年度	9,338	1,535	16.44	▲ 5.66	305	3.27	▲ 0.36	182	1.95	▲ 0.25	1,660	17.78	7.40	-	-	-	3,682	39.43	1.12
26年度	9,282	1,673	18.02	▲ 1.58	364	3.92	0.65	234	2.52	0.57	1,217	13.11	▲ 4.67	-	-	-	3,488	37.58	▲ 1.85
27年度	8,662	1,175	13.56	▲ 4.46	265	3.06	▲ 0.86	160	1.85	▲ 0.67	1,300	15.01	1.90	-	-	-	2,900	33.48	▲ 4.10
28年度	8,125	870	10.71	▲ 2.85	266	3.27	0.21	240	2.95	1.10	1,371	16.87	1.86	-	-	-	2,747	33.81	0.33
29年度	7,661	915	11.94	1.23	159	2.08	▲ 1.19	271	3.54	0.59	1,320	17.23	0.36	-	-	-	2,665	34.79	0.98
30年度	7,012	847	12.08	0.14	175	2.50	0.42	243	3.47	▲ 0.07	1,071	15.27	▲ 1.96	-	-	-	2,336	33.31	▲ 1.48
R1年度	6,257	665	10.63	▲ 1.45	114	1.82	▲ 0.68	208	3.32	▲ 0.15	1,002	16.01	0.74	-	-	-	1,989	31.79	▲ 1.52
R2年度	5,738	764	13.31	2.68	64	1.12	▲ 0.70	181	3.15	▲ 0.17	710	12.37	▲ 3.64	119	2.07	-	1,838	32.03	0.24
R3年度	5,162	839	16.25	2.94	57	1.10	▲ 0.02	330	6.39	3.24	681	13.19	0.82	89	1.72	▲ 0.35	1,996	38.67	6.64
R4年度	4,777	838	17.54	1.29	33	0.69	▲ 0.41	269	5.63	▲ 0.76	735	15.39	2.20	25	0.52	▲ 1.20	1,900	39.77	1.10



	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
不登校	2,070	1,535	1,673	1,175	870	915	847	665	764	839	838
(出現率) <%>	22.10	16.44	18.02	13.56	10.71	11.94	12.08	10.63	13.31	16.25	17.54
経済的理由	340	305	364	265	266	159	175	114	64	57	33
病気	206	182	234	160	240	271	243	208	181	330	269
その他	972	1,660	1,217	1,300	1,371	1,320	1,071	1,002	710	681	735
新型コロナ感染回避									119	89	25
長期欠席合計	3,588	3,682	3,488	2,900	2,747	2,665	2,336	1,989	1,838	1,996	1,900
(出現率) <%>	38.31	39.43	37.58	33.48	33.81	34.79	33.31	31.79	(感染回避含む) 32.03	(感染回避含む) 38.67	(感染回避含む) 39.77
全校生徒数	9,366	9,338	9,282	8,662	8,125	7,661	7,012	6,257	5,738	5,162	4,777
長期欠席に占める 不登校の割合 <%>	57.69	41.69	47.96	40.52	31.67	34.33	36.26	33.43	41.57	42.03	44.10

(4-2)不登校の状態が前年度から継続している生徒数

区分	1年生		2年生		3年生		4年生		単位制		計		
	不登校生徒数	割合(%)	不登校生徒数	割合(%)	不登校生徒数	割合(%)	不登校生徒数	割合(%)	不登校生徒数	割合(%)	不登校生徒数	割合(%)	
全日制	不登校生徒数	617	—	671	—	640	—	—	—	863	—	2,791	—
	うち 前年度から継続	96	15.6	137	20.4	182	28.4	—	—	231	26.8	646	23.1
定時制	不登校生徒数	56	—	27	—	43	—	22	—	690	—	838	—
	うち 前年度から継続	17	30.4	8	29.6	24	55.8	18	81.8	396	57.4	463	55.3
計	不登校生徒数	673	—	698	—	683	—	22	—	1,553	—	3,629	—
	うち 前年度から継続	113	16.8	145	20.8	206	30.2	18	81.8	627	40.4	1,109	30.6

(注1)割合は、各課程・各学年の不登校生徒数に占める割合

(4-3)不登校生徒のうち中途退学・原級留置になった生徒数

区分	全日制		定時制		計	
	生徒数	※(%)	生徒数	※(%)	生徒数	※(%)
不登校生徒数	2,791	—	838	—	3,629	—
うち中途退学に至った者	476	17.1	176	21.0	652	18.0
うち原級留置に至った者	91	3.3	39	4.7	130	3.6

(注)※印は各課程の不登校生徒数に占める中途退学者数及び原級留置者数の割合

(4-4)不登校の要因

分類	区分	学校に係る状況							家庭に係る状況			本人に係る状況		左記に該当なし	
		いじめ	いじめを除く友人関係をめぐる問題	教職員との関係をめぐる問題	学業の不振	進路に係る不安	クラブ活動、部活動等への不適応	学校のきまり等をめぐる問題	入学、転編入学、進級時の不適応	家庭の生活環境の急激な変化	親子の関わり方	家庭内の不和	生活リズムの乱れ、遊び、非行		無気力、不安
全日制	①主たるもの (一人1つ必ず選択)	0	299	16	114	102	22	16	125	46	61	59	687	949	295
	②主たるもの以外にも当てはまるもの (一人2つまで選択可)	1	61	11	73	35	13	9	40	17	63	60	168	236	
定時制	①主たるもの (一人1つ必ず選択)	0	34	5	19	7	0	4	17	11	11	17	235	421	57
	②主たるもの以外にも当てはまるもの (一人2つまで選択可)	0	11	9	15	11	1	2	7	5	23	18	63	102	

(注1)「分類」については、主たる要因を一つ選択。

(注2)「区分」については、複数回答を可とする。(各区分の人数の合計は不登校児童・生徒数とはならない)

(4-5)不登校生徒への指導結果状況

区分	(1)全日制		(2)定時制		計	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
指導の結果登校する又はできるようになった生徒	1,329	47.6	174	20.8	1,503	41.4
指導中の生徒	1,462	52.4	664	79.2	2,126	58.6

(4-6) 相談・指導等を受けた学校内外の機関等

区分	全日制				定時制				計								
	相談・指導等を受けた人数		指導要録上出席 扱いした人数		相談・指導等を受けた人数		指導要録上出席 扱いした人数		相談・指導等を受けた人数(A)		不登校児童・生徒数にお ける(A)の割合(%)		指導要録上出席 扱いした人数(B)		(B)/(A) (%)		
		※うち 90日 以上		※うち90 日以上		※うち 90日 以上		※うち90 日以上		※うち 90日 以上		※うち 90日 以上		※うち 90日 以上		※うち 90日 以上	
学校外	(1) ①～⑦の機関等で相談・指導等を受けた人数(実数)	462	119	17	4	139	77	2	0	601	196	16.56	5.40	19	4	3.16	2.04
	①教育支援センター (適応指導教室)	19	8	1	1	7	6	0	0	26	14	0.72	0.39	1	1	3.85	7.14
	②教育センター等教育委員会 所管の機関(①を除く)	23	11	3	1	5	1	0	0	28	12	0.77	0.33	3	1	10.71	8.33
	③児童相談所、福祉事務所	85	22	8	2	49	26	2	0	134	48	3.69	1.32	10	2	7.46	4.17
	④保健所、精神福祉保健センター	5	3	0	0	2	2	0	0	7	5	0.19	0.14	0	0	0.00	0.00
	⑤病院、診療所	345	85	5	0	73	41	0	0	418	126	11.52	3.47	5	0	1.20	0.00
	⑥民間団体、民間施設	14	3	0	0	10	5	0	0	24	8	0.66	0.22	0	0	0.00	0.00
	⑦上記以外の機関等	21	3	0	0	20	13	0	0	41	16	1.13	0.44	0	0	0.00	0.00
(2) ①～⑦の機関等で相談・指導等を受けていない人数(実数)	2,091	269	—	—	595	253	—	—	2,686	522	74.01	14.38	—	—	—	—	
(3) 不明(実数)	238	45	—	—	104	56	—	—	342	101	9.42	2.78	—	—	—	—	
(4) (1)～(3)の合計	2,791	433	—	—	838	386	—	—	3,629	819	100.00	22.57	—	—	—	—	
学校内	(5) ⑧・⑨による相談・指導等を受けた 人数(実数)	1,037	176	—	—	183	104	—	—	1,220	280	33.62	7.72	—	—	—	—
	⑧養護教諭による専門的な指導を 受けた人数	671	98	—	—	123	56	—	—	794	154	21.88	4.24	—	—	—	—
	⑨スクールカウンセラー、相談員等による 専門的な相談を受けた人数	694	135	—	—	109	75	—	—	803	210	22.13	5.79	—	—	—	—
	(6) ⑧・⑨による相談・指導等を受けて いない人数(実数)	1,754	257	—	—	655	282	—	—	2,409	539	66.38	14.85	—	—	—	—
(7) (5)～(6)の合計	2,791	433	—	—	838	386	—	—	3,629	819	100.00	22.57	—	—	—	—	
(8) 上記①～⑦, ⑧, ⑨による相談・指導等 を受けていない人数	1,442	183	—	—	483	191	—	—	1,925	374	53.04	10.31	—	—	—	—	

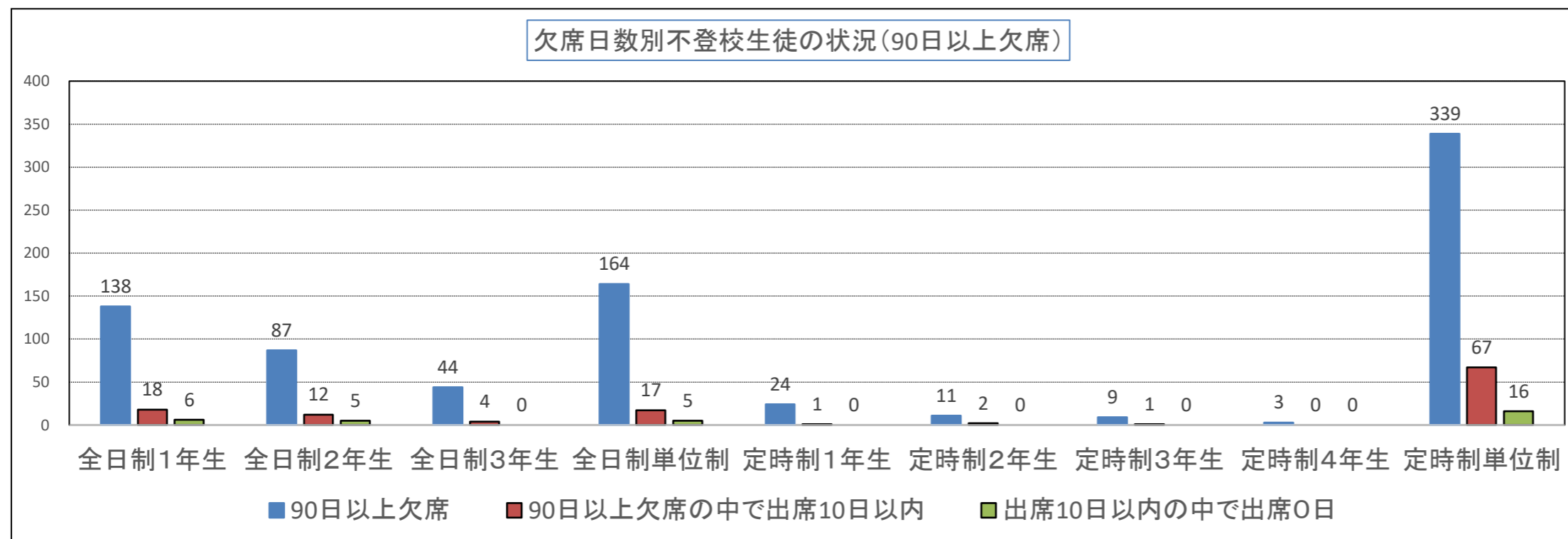
(注1)①～⑦、⑧、⑨は複数回答可

(注2)(8)の人数および割合は、相談・指導を受けていない人数・割合

(4-7) 欠席日数別不登校生徒の状況

区分	学年	在籍生徒数	不登校生徒数	90日以上欠席した者のうち					
				出席日数10日以下				出席日数が0日	
				人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)
全日制	1年生	33,051	617	138	22.4	18	2.9	6	1.0
	2年生	32,039	671	87	13.0	12	1.8	5	0.7
	3年生	32,495	640	44	6.9	4	0.6	0	0.0
	単位制	21,749	863	164	19.0	17	2.0	5	0.6
	計	119,334	2,791	433	15.5	51	1.8	16	0.6
定時制	1年生	320	56	24	42.9	1	1.8	0	0.0
	2年生	262	27	11	40.7	2	7.4	0	0.0
	3年生	302	43	9	20.9	1	2.3	0	0.0
	4年生	271	22	3	13.6	0	0.0	0	0.0
	単位制	3,622	690	339	49.1	67	9.7	16	2.3
	計	4,777	838	386	46.1	71	8.5	16	1.9
合計		124,111	3,629	819	22.6	122	3.4	32	0.9

(注) パーセンテージは、各区分における不登校生徒数に対する割合



5 中途退学者等の状況【公立高等学校】

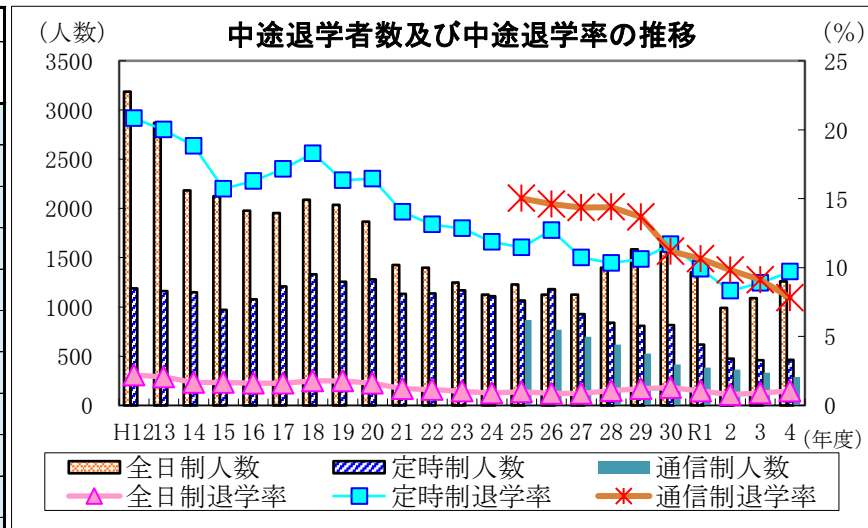
(5-1) 課程・学年別中途退学者数

区分	全日制					定時制					通信制		合計	
	1年生	2年生	3年生	単位制	計	1年生	2年生	3年生	4年生	単位制	計	単位制		計
中途退学者数	425	307	155	375	1,262	50	27	29	6	351	463	287	287	2,012

(参考)

中途退学者数及び中途退学率の推移

区分	全日制			定時制		
	人数(人)	中途退学率(%)	増減(p)	人数(人)	中途退学率(%)	増減(p)
平成12年度	3,188	2.21	-	1,187	20.83	-
平成13年度	2,871	2.07	▲ 0.14	1,162	20.00	▲ 0.83
平成14年度	2,185	1.67	▲ 0.40	1,150	18.83	▲ 1.17
平成15年度	2,125	1.67	0.00	971	15.72	▲ 3.11
平成16年度	1,976	1.60	▲ 0.07	1,078	16.28	0.56
平成17年度	1,952	1.62	0.02	1,209	17.16	0.88
平成18年度	2,089	1.79	0.17	1,331	18.28	1.12
平成19年度	2,036	1.77	▲ 0.02	1,255	16.34	▲ 1.94
平成20年度	1,865	1.61	▲ 0.16	1,279	16.44	0.10
平成21年度	1,426	1.21	▲ 0.40	1,134	14.03	2.41
平成22年度	1,398	1.16	▲ 0.05	1,139	13.12	▲ 0.91
平成23年度	1,247	1.03	▲ 0.13	1,170	12.86	▲ 0.26
平成24年度	1,125	0.91	▲ 0.12	1,109	11.86	▲ 1.00
平成25年度	1,230	0.99	0.08	1,067	11.46	▲ 0.40
平成26年度	1,126	0.88	▲ 0.11	1,180	12.72	1.26
平成27年度	1,127	0.87	▲ 0.01	928	10.72	▲ 2.00
平成28年度	1,400	1.07	0.20	838	10.34	▲ 0.38
平成29年度	1,585	1.21	0.14	810	10.61	0.27
平成30年度	1,698	1.31	0.10	817	11.69	1.08
令和元年度	1,351	1.05	▲ 0.26	619	9.89	▲ 1.80
令和2年度	991	0.79	▲ 0.26	477	8.31	▲ 1.58
令和3年度	1,089	0.89	0.10	459	8.89	0.58
令和4年度	1,262	1.06	0.17	463	9.69	0.80



通信制		
人数(人)	中途退学率(%)	増減(p)
869	15.02	-
770	14.61	▲ 0.41
698	14.35	▲ 0.26
618	14.39	0.04
525	13.68	▲ 0.71
414	11.17	▲ 2.51
384	10.64	▲ 0.53
365	9.81	▲ 0.83
331	9.11	▲ 0.70
287	7.82	▲ 1.29

(注1)中途退学率は、令和4年4月1日現在の在籍者数に占める中途退学者数の割合
(注2)平成25年度より、通信制についても数値を計上

(5-2) 事由別中途退学者数

事由	全日制		定時制		通信制	
	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)
学業不振	104	8.2	13	2.8	0	0.0
学校生活・学業不適応	504	39.9	148	32.0	10	3.5
進路変更	496	39.3	191	41.3	42	14.6
別の高校への入学を希望	181	14.3	66	14.3	13	4.5
専修・各種学校への入学を希望	4	0.3	6	1.3	3	1.0
就職を希望	115	9.1	77	16.6	15	5.2
高卒程度認定試験を受験希望	91	7.2	15	3.2	3	1.0
その他	105	8.3	27	5.8	8	2.8
病気・けが・死亡	72	5.7	17	3.7	9	3.1
経済的理由	0	0.0	4	0.9	1	0.3
家庭の事情	39	3.1	49	10.6	6	2.1
問題行動等	32	2.5	7	1.5	0	0.0
その他の理由	15	1.2	34	7.3	219	76.3
中途退学者数	1,262	100.0	463	100.0	287	100.0

(注1)中途退学者1人につき、主たる理由を一つ選択

(注2)構成比は、各事由における中途退学者数に対する割合

(注3)平成25年度より、通信制についても数値を計上

(5-3) 経済的理由の具体的な状況

事由	全日制		定時制		通信制	
	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)
①授業料減免を受けていた者	0	0.00	0	0.0	1	100.0
②奨学金の貸与を受けていた者	0	0.00	0	0.0	0	0.0
③授業料の滞納があった者	0	0.00	0	0.0	0	0.0
④上記のいずれかにも該当しない者	0	0.00	4	100.0	0	0.0
経済的理由による中途退学者数	0	0.00	4	100.0	1	100.0

(注1)①～③については複数回答可

(注2)構成比は、経済的理由による退学者数に対する割合

(注3)平成25年度より、通信制についても数値を計上

(5-4) 課程・学科・学年別中途退学者数

区分	全日制						定時制		通信制		合計	
	普通科		専門学科		総合学科							
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
1年生	298	1.03	127	3.16	—	—	50	15.63	—	—	475	1.42
2年生	233	0.83	74	1.91	—	—	27	10.31	—	—	334	1.03
3年生	121	0.42	34	0.85	—	—	29	9.60	—	—	184	0.56
4年生	—	—	—	—	—	—	6	2.21	—	—	6	2.21
単位制	256	2.03	55	1.74	64	1.07	351	9.69	287	7.82	1,013	3.49
合計	908	0.92	290	1.93	64	1.07	463	9.69	287	7.82	2,012	1.57

(注)割合は、令和4年4月1日現在の在籍生徒数(課程・学年等別)に占める中途退学者の割合

(5-5) 課程・学科・学年別懲戒による退学者数

区分	全日制						定時制		通信制		合計	
	普通科		専門学科		総合学科							
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
1年生	0	0.00	0	0.00	—	—	0	0.00	—	—	0	0.00
2年生	0	0.00	0	0.00	—	—	0	0.00	—	—	0	0.00
3年生	0	0.00	0	0.00	—	—	0	0.00	—	—	0	0.00
4年生	—	—	—	—	—	—	0	0.00	—	—	0	0.00
単位制	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
合計	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00

(注)割合は、令和4年4月1日現在の在籍生徒数(課程・学年等別)に占める懲戒による退学者の割合

(5-6) 課程・学科・学年別原級留置者数

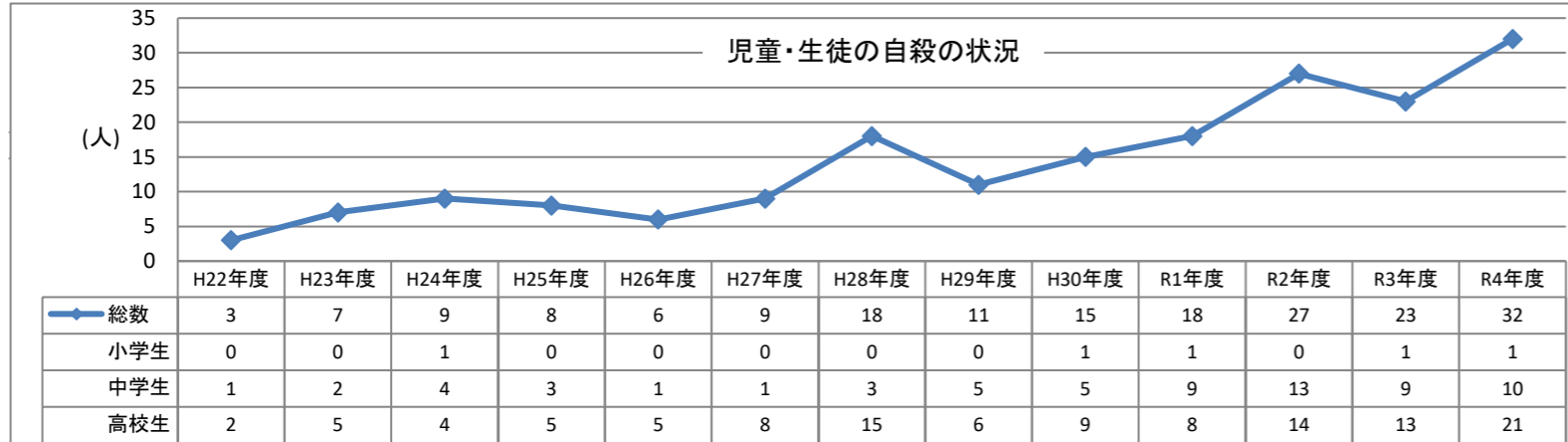
区分	全日制						定時制		通信制		合計	
	普通科		専門学科		総合学科							
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
1年生	63	0.22	8	0.20	—	—	17	5.31	—	—	88	0.26
2年生	60	0.21	13	0.34	—	—	11	4.20	—	—	84	0.26
3年生	21	0.07	2	0.05	—	—	7	2.32	—	—	30	0.09
4年生	—	—	—	—	—	—	4	1.48	—	—	4	1.48
単位制	1	0.01	0	0.00	0	0.00	4	0.11	0	0.00	5	0.02
合計	145	0.15	23	0.15	0	0.00	43	0.90	0	0.00	211	0.17

(注1)原級留置者とは、令和4年3月末現在で進級又は卒業が認められなかった者をいう

(注2)割合は、令和4年4月1日現在の在籍生徒数(課程・学年等別(単位制を除く))に占める原級留置者の割合

6 自殺の状況【公立小・中・高等学校】

(6-1) 児童・生徒の自殺の状況



(6-2) 自殺した児童・生徒の学年別、男女別内訳

区分	小学校							中学校				高等学校					合計
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	1年生	2年生	3年生	計	1年生	2年生	3年生	4年生	計	
男子	0	0	0	0	0	1	1	0	0	3	3	2	4	5	1	12	16
女子	0	0	0	0	0	0	0	1	4	2	7	2	4	3	0	9	16
計	0	0	0	0	0	1	1	1	4	5	10	4	8	8	1	21	32

(6-3) 自殺した児童・生徒が置かれていた状況

区分	小・中・高計	
	人数 (人)	構成比 (%)
家庭不和	6	18.8
父母等の叱責	3	9.4
学業等不振	5	15.6
進路問題	3	9.4
教職員との関係での悩み	0	0.0
教職員による体罰、不適切指導	1	3.1
友人関係での悩み(いじめを除く)	2	6.3
いじめの問題	0	0.0
病弱等による悲観	1	3.1
えん世	4	12.5
恋愛関係での悩み	1	3.1
精神障害	1	3.1
不明	17	53.1
その他	3	9.4

(注3)それぞれの項目については、以下の具体例を参考にすること。

- ①家庭不和：父母や兄弟等との関係がうまくいかずに悩んでいた。等
- ②父母等の叱責：父母等から叱られ落ち込んでいた。等
- ③学業等不振：成績が以前と比べて大幅に落ち込んでいた。/授業や部活動についていけず悩んでいた。等
- ④進路問題：卒業後の進路に悩んでいた。/受験や就職試験に失敗した。/面接等で志望校への受験が困難である旨を告げられた。等
- ⑤教職員との関係での悩み(体罰、不適切指導を除く)：学級担任との関係がうまくいかずに悩んでいた。/教職員からセクシャルハラスメントを受けた。等
- ⑥教職員による体罰、不適切指導：教職員が大声で怒鳴る、ものを叩く投げる等の威圧的な、感情的な言動で指導するなど、不適切な指導を行った。等
- ⑦友人関係の悩み(いじめを除く)：友人とけんかをし、その後、関係がうまくいかずに悩んでいた。/クラスになじむことができずに悩んでいた。等
- ⑧いじめの問題：いじめられ、つらい思いをしていた。/保護者から自殺した児童・生徒に対していじめがあったのではないかと訴えがあった。/自殺した児童・生徒に対するいじめがあったと他の児童・生徒が証言していた。等
- ⑨病弱等による悲観：病気や病弱であることについて悩んでいた。等
- ⑩えん世：世の中を嫌なもの、価値のないものと思って悩んでいた。等
- ⑪恋愛関係での悩み：恋愛関係の問題について悩んでいた。等
- ⑫精神障害：精神障害で専門家による治療を受けていた。等
- ⑬不明：周囲から見ても普段の生活と変わらず、特に悩みを抱えている様子も見られなかった。等

(注1)複数回答を可とする。

(注2)自殺した児童・生徒が置かれていた状況について、自殺の理由に関係なく、学校が事実として把握しているもの以外でも、警察等の関係機関や保護者、他の児童・生徒等の情報があれば、該当する項目を全て選択する。

7 出席停止の状況【公立小・中学校】

(7-1) 出席停止の措置がとられた小・中学校数及び市町村教育委員会数

区分	小学校	中学校	教育委員会数
令和4年度	0	0	0

(7-2) 出席停止の学年別件数

学年別件数												
区分	小学校							中学校				合計
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	1年生	2年生	3年生	計	
令和4年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(7-3) 出席停止の期間別件数

区分	1～3日	4～6日	7～13日	14～20日	21日以上	計
小学校	0	0	0	0	0	0
中学校	0	0	0	0	0	0

(7-4) 出席停止の理由別件数

区分	暴力行為	授業妨害	いじめ	その他	計
小学校	0	0	0	0	0
中学校	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0

(注)複数回答可

8 教育相談の状況（県・市町村教育委員会）

（8-1）県・政令指定都市における教育相談機関及び教育相談員数

区分	機関 (カ所)	教育相談員		
		常勤(人)	非常勤(人)	計
教育センター・研究所	2	16	34	50
		(8.0)	(17.0)	(25.0)
教育相談所・相談室	6	0	102	102
		(0.0)	(17.0)	(17.0)

(注1)()内は、1機関当たりの平均教育相談員数。

(注2)「教育センター・研究所」とは、教員研修、専門的研究、教育相談等の活動を行う総合的機関。

(注3)「教育相談所・相談室」とは、主として教育相談を行う機関のことであり、教育委員会や地方教育事務所の建物の中に設置されている相談室や相談コーナーを含む。

（8-2）県・政令指定都市における相談形態別教育相談件数

区分	来所相談	電話相談	訪問相談	巡回相談	SNS等オンライン相談	計
教育センター・研究所	2,083	6,029	51	0	741	8,904
教育相談所・相談室	11,315	1,268	161	14,798	19	27,561
計	13,398	7,297	212	14,798	760	36,465

(注1)訪問相談とは、依頼に応じて訪問して行う教育相談をいい、巡回教育相談とは、教育相談機関が相談者の便を図り、計画的に公民館等に出向いて相談を受けるものをいう。

(注2)同じ者に継続して行った教育相談は、1件として計上。ただし、途中から相談方法を変えるなど複数の方法で相談を行った場合には、それぞれの相談方法ごとに1件と数える。

(注3)各件数には、小・中・高・特別支援学校に通う児童・生徒とその家族による相談のほか、学校に通っていない青少年や教職員などによる相談も含まれる。

（8-3）県・政令指定都市における来所相談におけるいじめ及び不登校についての教育相談件数

区分	小学生	中学生	高校生	その他	計
教育センター・研究所での来所教育相談件数(A)	586	338	246	913	2,083
教育相談所・相談室での来所相談件数(B)	3,603	5,962	1,469	281	11,315
来所教育相談総件数(AとBの合計)	4,189	6,300	1,715	1,194	13,398
うち、いじめに関する教育相談件数	56	48	2	4	110
うち、不登校に関する教育相談件数	3,481	5,760	1,388	649	11,278

(注1)同じ者に継続して行った教育相談は、1件として計上。ただし、途中から相談方法を変えるなど複数の方法で相談を行った場合には、それぞれの相談方法ごとに1件と数える。

(注2)各件数には、小・中・高・特別支援学校に通う児童・生徒とその家族による相談のほか、学校に通っていない青少年や教職員などによる相談も含まれる。

(8-4) 県・政令指定都市における電話相談・訪問相談・巡回相談におけるいじめ及び不登校についての教育相談件数

区分		小学生	中学生	高校生	その他	計
教育相談件数	電話相談	1,925	1,685	2,519	1,168	7,297
	訪問相談	99	75	12	26	212
	巡回相談	7,478	7,320	0	0	14,798
	SNS等オンラインを活用した相談	34	462	172	92	760
計		9,536	9,542	2,703	1,286	23,067
内数	いじめに関する相談	179	235	161	65	640
	不登校に関する相談	5,252	6,742	567	257	12,818

(注1)同じ者に継続して行った教育相談は、1件として計上。ただし、途中から相談方法を変えるなど複数の方法で相談を行った場合には、それぞれの相談方法ごとに1件と数える。

(注2)各件数には、小・中・高等学校に通う児童・生徒とその家族による相談のほか、学校に通っていない青少年や教職員などによる相談も含まれる。

(8-5) 市町村(政令指定都市を除く)の教育委員会が所管する教育相談を行っている機関の状況

ア 教育相談機関数

機関数(カ所)	40
---------	----

イ 教育相談員数

区分	常勤	非常勤	計
人数(人)	49	169	218
構成比(%)	22.5	77.5	100.0
1機関あたりの平均教育相談員数(人)	1.2	4.2	5.4

ウ 相談形態別教育相談件数

区分	来所相談	電話相談	訪問相談	巡回相談	SNS等オンライン を活用した相談	計
件数(件)	10,307	6,405	1,884	5,138	124	23,858

(注1)訪問相談とは、依頼に応じて訪問して行う教育相談をいい、巡回教育相談とは、教育相談機関が相談者の便を図り、計画的に公民館等に出向いて相談を受けるものをいう。

(注2)同じ者に継続して行った教育相談は、1件として計上。ただし、途中から相談方法を変えるなど複数の方法で相談を行った場合には、それぞれの相談方法ごとに1件と数える。

(注3)各件数には、小・中・高等学校に通う児童・生徒とその家族による相談のほか、学校に通っていない青少年や教職員などによる相談も含まれる。

(8-6) 県・政令指定都市・市町村教育委員会におけるスクールカウンセラーの活動日数別学校数

	小学校	中学校	高等学校	計
①常駐	0	0	0	0
②年間140日以上(常駐を除く)	0	0	0	0
③年間139日～70日	21	73	3	97
④年間69日～35日	491	280	40	811
⑤年間34日～20日	142	51	99	292
⑥年間19日～10日	165	7	35	207
⑦年間9日～1日	25	0	1	26
⑧年間0日(配置実績なし)	8	3	2	13
計	852	414	180	1,446

(注1) スクールカウンセラーの雇用形態や配置計画に拠らず、実績を計上すること。活動日とは、スクールカウンセラーが学校へ出向くことをはじめ、児童・生徒宅への家庭訪問等当該学校への相談業務等に従事した日を指すものとする。また、日数は、時間に拠らず、例えば午前中にA小学校、午後にB中学校で相談業務に当たった場合、それぞれの学校で1日と考える。さらに、複数のスクールカウンセラーが配置されている学校については、配置されている者全員の活動日の合計を計上すること、例えば同じ学校で同じ日に2人のスクールカウンセラーが相談業務に当たった場合、2日と考える。

(注2) 常駐とは、スクールカウンセラーが単独の者か複数の者かに寄らず、基本的に毎日、一人以上のスクールカウンセラーが当該学校の相談業務等に従事していることを指す。

(注3) 高等学校の全定併置校や通信制併設校等においては、全日制、定時制、通信制それぞれ1校として別々に計上すること。

(8-7) 県・政令指定都市・市町村教育委員会におけるスクールソーシャルワーカーの活動日数別学校数

	中学校区	小学校	中学校	高等学校	小・中・高計
①常駐	0	0	0	0	0
②年間168日以上(常駐を除く)	24	44	19	0	63
③年間167日～84日	42	14	11	0	25
④年間83日～42日	157	58	30	25	113
⑤年間41日～20日	76	398	181	24	603
⑥年間19日～10日	64	131	79	8	218
⑦年間9日～1日	44	177	84	91	352
⑧年間0日(配置実績なし)	6	30	10	32	72
計	413	852	414	180	1,446

(注1) スクールソーシャルワーカーが単独の者か複数の者か、あるいは、雇用形態や配置計画に拠らず、実績を計上。活動日とは、スクールソーシャルワーカーが学校へ出向くことをはじめ、児童・生徒宅への家庭訪問等当該学校への相談業務等に従事したことを指すものとする。また、日数は、時間に拠らず、例えば午前中にA小学校、午後にB中学校で相談業務に当たった場合、それぞれの学校で1日と数える。さらに、複数のスクールソーシャルワーカーが配置されている学校については、業務に当たっているスクールソーシャルワーカー全員の活動日の合計を計上。例えば同じ学校で同じ日に2人のスクールソーシャルワーカーが業務に当たった場合、2日と数える。

(注2) 中学校区とは、中学校別の通学区域であり、1つの中学校とその通学区域内のある複数の小学校を総称するものであるが、各中学校区におけるすべての学校で対応実績があるかどうかにかかわらず、当該中学校区でスクールソーシャルワーカーが活動した日数を計上する。また、中学校区数の区分については、中学校区ごとに1日の活動時間数に関係なく、活動した日数の合計を記入する。

(注3) 常駐とは、スクールソーシャルワーカーが単独の者か複数の者かに寄らず、基本的に毎日、一人以上のスクールソーシャルワーカーが当該学校の相談業務等に従事していることを指す。

(注4) 高等学校の全定併置校や通信制併設校等においては、全日制、定時制、通信制それぞれ1校として別々に計上すること。